



第34回
日本口腔・咽頭科学会
総会ならびに学術講演会

プログラム集

進化と躍進
Evolution and Breakthrough

jssp
34

会期 **2021. 9/2(木)・3(金)**

会長 **岩井 大** 関西医科大学
耳鼻咽喉科頭頸部外科学講座

会場 **ナレッジキャピタル
コングレコンベンションセンター**

〒530-0011 大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪 北館B2F

ご挨拶

会長 岩 井 大

関西医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座



【はじめに】第34回日本口腔・咽頭科学会総会ならびに学術講演会を、2021年9月2日（木）、3日（金）に主催させて頂く運びとなりました。大変光栄に存じますとともに、三輪高喜理事長をはじめ学会役員、会員の皆様に心より感謝申し上げます。また、企業の皆様から頂戴したご協賛にも深く御礼申し上げます。

【新型コロナと会場変更】今秋はコロナ禍の影響も薄れ、会員の皆様がかつてのごとく自由に集う会ができるのではと期待しておりました。しかるに会員懇親会は難しく、さらに、予定しておりました大阪国際会議場がワクチン接種会場となり、接種期間が9月にまで延長されうとのことで、急遽コングレコンベンションセンターに会場を変更致しました。皆様にはご迷惑をおかけし忝怩たる思いですが、JR大阪駅近接のこの会場はより交通の便が良いところですので、一層大阪をお楽しみ頂けると存じます。

【講演・企画のご紹介】「医師によるベンチャー起業と倫理 ―産官学連携を通じた医療の発展―」（特別講演、共通講習、9月2日）は、我々耳鼻科医の起業に向けたヒントになるかと存じます。

「政府の医療施策とコロナ禍を受けての今後の動向」（特別講演、共通講習、9月3日）は、コロナ禍のあとの私々の行動指針になると存じます。

昨年4月からこの1年間に新任教授となられた6人の先生方を演者としてお迎えする特別企画、「今からなにを 次からいかに―新任教授陣による日本口腔・咽頭科学会の進化・躍進に向けた考察」を作りました。今後本学会を支えてくださる方々として、口腔咽頭科学の向上・今後の当学会の発展や会員増加への秘策・ご自身のこの学会への関わりについて、抱負をご披露頂きます。

また、耳下腺手術についての企画もいたしましたのでご覧下さい。

【演題のご紹介】連日、共通講習と領域講習を一コマずつ組んでおります。Web配信を意識し、例年より教育セミナーなどの企画を増やしました。また、シンポジウム（2題）、パネルディスカッション（4題）、教育セミナー（7題）とし、また、共催セミナーとしてランチョンセミナー（8題）、アフタヌーンセミナー（1題）、イブニングセミナー（3題）、ハンズオンセミナー（1題）を予定しております。内容としては以下のようなものがあります。

- ・閉塞性睡眠時無呼吸症候群・嚥下診療・掌蹠膿疱症を含めた扁桃疾患
- ・味覚研究・唾液腺疾患・唾液腺管内視鏡・感染（深頸部膿瘍、流行性耳下腺炎）
- ・歯科口腔外科との連携・悪性腫瘍の治療（外科的治療、薬物治療、免疫治療、中性子捕捉療法）
- ・救急医とアナフィラキシー・口腔／鼻／気道アレルギー・新しい診療形態・新しいデバイス

【テーマ：進化と躍進】ポスターをご覧頂けましたでしょうか。我々日本口腔・咽頭科学会会員と本学会が進化・躍進していく構図です。短期的には今回の学会で、会員同士が親睦する・口腔咽頭科学における多くの知識とヒントを得る・未来の研究に向け希望を抱いて大阪をあとにする、といったことを祈念しております。季節は秋。実り多き学会にしたいと存じます。

秋といえば、本学会は秋の学会シーズン幕開けの9月初頭に開催いたします。本学会後になさる学会群のご成功のためにも、本学会をしっかりと実現させねばと身の引き締まる思いです。会員の皆様、どうぞお力をお貸しください。

ご 案 内

1. 会期・会場

会 期：2021 年 9 月 2 日（木）・3 日（金）

会 場：ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター

〒 530-0011 大阪市北区大深町 3-1 グランフロント大阪 北館 B2F TEL：06-6292-6911

※当学会では日本感染症学会専門医の指導のもと、会場内における新型コロナウイルス感染症対策を行います。

2. 参加登録・参加方法

参加費：13,000 円

※初期臨床研修医および医学部学生は無料でご参加いただけます。

※本会の参加登録は、受付での密集を避けるため、本会 HP からのオンライン参加登録を推奨いたします。

※ネームカードは当日お渡しいたします。参加登録完了後、マイページより領収書がダウンロード可能となりますので、必ずお持ちください。

現地開催とともに、第 1 会場については同時配信，学会後のオンデマンド配信をおこないます。

3. 総合受付 / 単位受付

日 時：2021 年 9 月 2 日（木）7：30～18：00

2021 年 9 月 3 日（金）7：30～16：00

場 所：ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター ホワイエ
グランフロント大阪 北館 B2F

※検温デスクにて 37.5℃ 以上の場合にはご入場をお断りいたしますので、予めご了承ください。

4. 日本耳鼻咽喉科学会会員カード受付 / 耳鼻咽喉科専門医講習

2019 年より学会参加登録と専門医講習受講登録に会員情報新システムが導入されました。

現地参加の場合には、2018 年 11 月末に全日耳鼻会員に郵送されました「日本耳鼻咽喉科学会会員カード（IC カード）」を必ずご持参ください。

※「日本耳鼻咽喉科学会認定耳鼻咽喉科専門医証（旧カード）」は使用できません。

※日本耳鼻咽喉科学会認定 耳鼻咽喉科専門医が対象です。



●現地参加の場合：「IC カード」によるご登録

①学会参加登録（2単位）：学会会場ご来場時（総合受付（ホワイエ）にて行います）

②専門医講習受講登録（最大2単位）：耳鼻咽喉科領域講習，専門医共通講習の受講の入退室時

※②に先立ち，①の登録が必要です。

「IC カード」の使用方法

カードリーダー上にカードを置くと，接続されたコンピュータ上に所有者名が表示されますので，コンピュータ画面を確認してからカードをお取りください。

※「IC カード」をお忘れの場合には，総合受付（ホワイエ）までお越しください。

●オンライン参加の場合

対象の講習動画を最後までご視聴いただき，条件を満たした場合に受講単位付与となります。

※講習動画の早送り等，不正とみなされる行為があった場合，単位付与は不可となります。

5. 単位付与講習について

専門医共通講習

9月2日（木）10：45～11：45

特別講演1（医療倫理）「医師によるベンチャー起業と倫理—産官学連携を通じた医療の発展—」

9月3日（金）9：55～10：55

特別講演2（感染対策）「政府の医療施策とコロナ禍を受けての今後の動向」

●現地参加の場合

事前の参加登録は行いません。当日，先着順で満席になり次第，締め切らせていただきます。

講習開始5分以降の入退場はできませんので，予めご了承ください。

日本耳鼻咽喉科学会会員以外の方は，講習会場から退出する際，受講証明書を配布いたします。

●オンライン参加の場合

対象の講習動画を最後までご視聴いただき，条件を満たした場合に受講単位付与となります。

※講習動画の視聴後，受講確認テストがございます。

※講習動画の早送り等，不正とみなされる行為があった場合，単位付与は不可となります。

耳鼻咽喉科領域講習

9月2日（木）18：00～19：00

教育セミナー4「未来に向けた新しい診療のかたち」

9月3日（金）16：20～17：20

教育セミナー5「救急医から見たアナフィラキシー」

●現地参加の場合

事前の参加登録は行いません。当日，先着順で満席になり次第，締め切らせていただきます。

講習開始5分以降の入退場はできませんので，予めご了承ください。

●オンライン参加の場合

対象の講習動画を最後までご視聴いただき、条件を満たした場合に受講単位付与となります。

※講習動画の早送り等、不正とみなされる行為があった場合、単位付与は不可となります。

6. クローク

日 時：9月2日（木）7：30～19：15

9月3日（金）7：30～18：00

場 所：ホール C

※開設時間内に荷物の引き取りをお願いいたします。

金銭、貴重品、精密機器等のお預かりはできませんので、予めご了承ください。

7. 機器展示・書籍展示・ドリンクコーナー

日 時：9月2日（木）8：30～18：00

9月3日（金）8：30～17：30

場 所：ホール C

8. 総 会

日 時：9月2日（木）13：05～14：05

場 所：第1会場（ホール A）

9. 会員懇親会

開催予定はございません。

10. ランチョンセミナー

お弁当をご用意いたしますが、数に限りがございますのでご了承ください。

※整理券の配布は行いません。

11. 役員会

理事会

日 時：9月1日（水）14：00～16：00

場 所：ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター ルーム 9

評議員会・選挙

日 時：9月1日（水）16：00～18：00

場 所：ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター ホール B

新理事会

日 時：9月2日（木）7：00～7：50

場 所：ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター ルーム 7

12. その他

会場内では携帯電話をマナーモードに設定し、ご使用をお控えください。
会場内での撮影・録画・録音は禁止いたします。

【司会・座長の先生方へ】

ご担当いただくセッションの開始 10 分前までに次座長席にお着きください。発表時間、質疑応答時間を厳守し、円滑な運営にご協力をお願いいたします。

●オンライン参加の場合（第 1 会場のみ）

セッション開始の 30 分前に、Zoom ミーティング URL よりご入室ください。操作方法等は、Zoom ご入室後、スタッフからご案内いたします。

※ Zoom ミーティング URL は会期 1 週間ほど前にご案内いたします。

【発表される先生方へ】

1. 発表時間

一般演題は発表 7 分、質疑応答 3 分です。座長の指示に従い、時間厳守をお願いいたします。

●現地ご参加の場合

事前提出の動画データをご使用いただくことも可能です。ご発表時のご利用データ最終確認のため、セッション開始 30 分前までに必ず PC 受付へお越しください。

円滑な進行のため、セッション開始 10 分前までに次演者席にお着きください。

【会場でのご発表をご希望の場合】

- 1) 発表データは「Microsoft Power Point」で作成し、「USB メモリ」でご持参ください。また、発表用のファイル名は、「100・大阪太郎.ppt」/「100・大阪太郎.pptx」としてください。
- 2) Macintosh や動画を使用される方は PC 本体をお持ちください。いずれの場合も必ず他メディアにてバックアップをご準備ください。

3-1) 第 1 会場について

演台上にモニター、キーボード、マウスをご用意致します。スライド操作はご自身で行ってください。レーザーポインターの代わりにマウスを操作いただき、その画面を会場内と WEB 配信に使用いたします。

3-2) 第 2～4 会場について

演台上にモニター・キーボード・マウス・レーザーポインターをご用意致します。スライド操作はご自身で行ってください。

- 4) 演台の計時装置にて、発表終了 1 分前に黄色ランプ、終了・超過と共に赤色ランプを点灯し、お知らせします。
- 5) 2 画面設定（デュアルモニタ）は使用できません。
- 6) 発表用データに他のデータ（静止画・動画・グラフ等）をリンクさせている場合は、必ず元データも保存し、事前に他のパソコンでの動作確認を行ってください。万が一、リンク先が開かなかったり、動画が動かないなどの不具合が発生した場合は、自己責任のもと割愛いただき進行してください。

◎メディアをご持参される方

当学会では下記仕様の PC を準備しております。

- ・オペレーションシステム：Windows 10
- ・アプリケーションソフト：Microsoft Power Point 2010, 2013, 2016
- ・フォント：日本語，英語とも Microsoft 標準フォントをご使用ください。
- ・画面解像度は XGA (1024×768 ピクセル) です。

◎PC 本体をお持ちになる方

- ・映像接続ケーブルは，D-sub15 ピン（ミニ）/HDMI を準備しております。それ以外をご使用の方は変換コネクタを忘れずにお持ちください。また，電源アダプターは必ずご準備ください。
- ・無線 LAN 機能，スクリーンセーバー，省電力設定，ウイルスソフトなどのタスクスケジュール，ログオフ設定など，発表の妨げになる設定はご自身であらかじめ解除をお願いいたします。PC 受付での設定は致しかねますのでご了承ください。また，これらの機能により，発表に支障をきたした場合，事務局では責任を負いかねます。
- ・PC 受付にてデータチェックを受けた後，発表 15 分前までに会場内オペレーター席へ PC をお持ちください。

●オンラインご参加の場合（第 1 会場のみ）

セッション開始の 30 分前に，Zoom ミーティング URL よりご入室ください。操作方法や音声チェック等は，Zoom ご入室後，スタッフからご案内いたします。

※ご講演時間になりましたら，事前提出済みの動画データを再生いたします。

※ Zoom ミーティング URL は会期 1 週間ほど前にご案内いたします。

●オンラインご参加の場合（第 2～4 会場）

第 2～4 会場は，現地開催のみとなります。ご来場いただけません場合，ご講演時間になりましたら，事前提出済みの動画データを再生いたします。

2. PC 受付

日 時：2021 年 9 月 2 日（木）7：30～18：00

2021 年 9 月 3 日（金）7：30～16：00

場 所：ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター ホワイエ

3. データ受付および保存方法

- ・PC 受付でのデータ修正はできません。事前に必ず「文字化け」や「動画の動作確認」をお願いいたします。
- ・動画をご使用の場合は PC 本体のお持ち込みをお勧めいたします。
- ・動画ファイルは Windows Media Player（MPEG-1，MPEG-2）で再生できるもので作成ください。
- ・MPEG-2 の場合は圧縮形式によっては再生できない場合があります。また容量の大きな（30M 以上）AVI 形式の画像データは受付できません。
- ・動画ファイルのリンクデータは，一つのフォルダにまとめて保存してください。
- ・データは学会終了後に，事務局が責任を持って消去いたします。

【学会事務局】

関西医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座

〒573-1010 大阪府枚方市新町 2-5-1

事務局長：八木 正夫

【運営事務局】

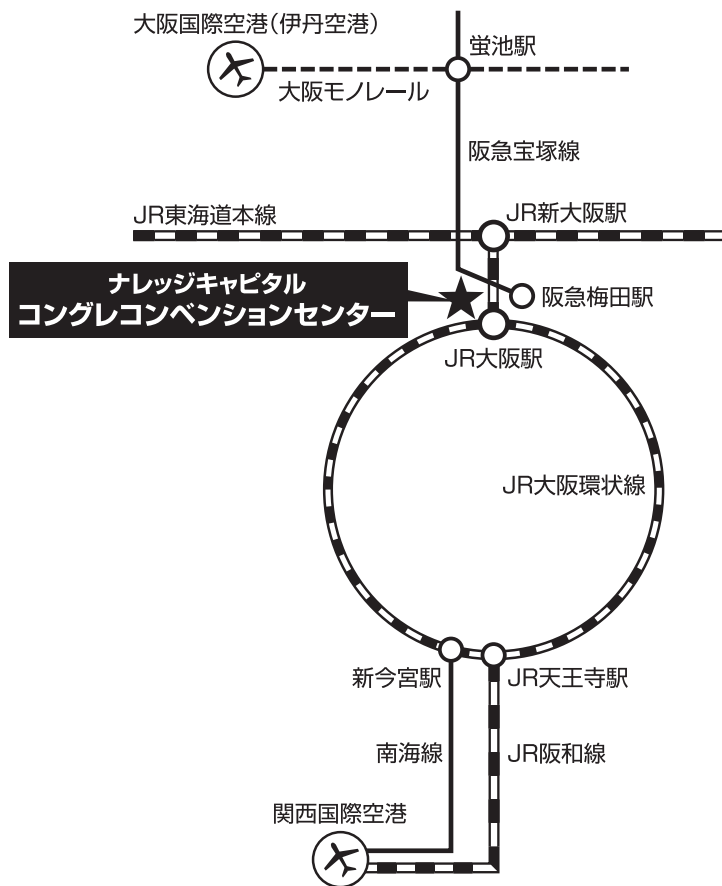
第34回日本口腔・咽頭科学会総会ならびに学術講演会 運営事務局

株式会社オフィス・テイクワン

〒451-0075 愛知県名古屋市西区康生通 2-26

TEL：052-508-8510 FAX：052-508-8540 E-mail：jssp34@cs-oto.com

交通案内



電車をご利用の場合

- JR「大阪駅」中央北口より徒歩3分
- 地下鉄御堂筋線「梅田駅」より徒歩3分
- 阪急「梅田駅」より徒歩3分
- 阪神「梅田駅」より徒歩6分

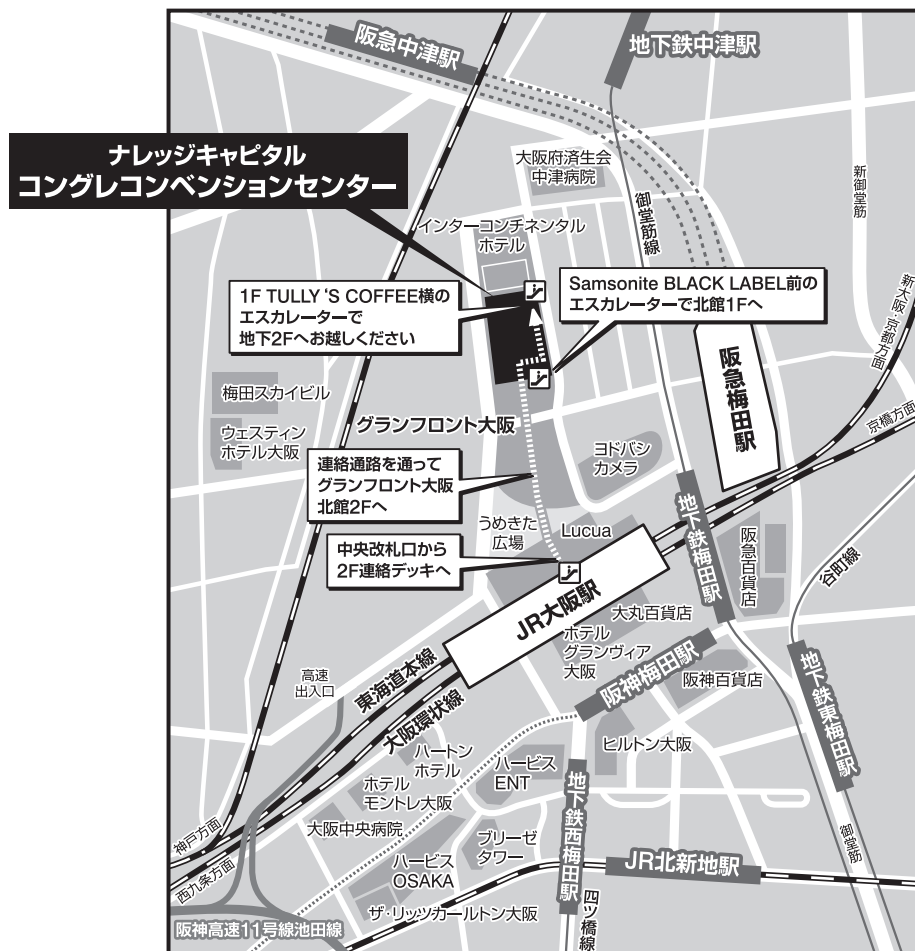
空港をご利用の場合

- 大阪国際空港(伊丹空港)
 - ・リムジンバスで約30分
 - ・大阪モノレール「大阪空港駅」から「蛸池駅」で乗り換え、阪急「梅田駅」まで約30分
- 関西国際空港
 - ・リムジンバスで約60分
 - ・JRで「大阪駅」まで約70分

車をご利用の場合

阪神高速道路池田線「梅田出口」から約3分

※周辺道路の混雑緩和のために、公共交通機関をご利用ください。



ナレッジキャピタルコングレクションセンター



第1日目 9月2日(木) 日程表

	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場
	ホールA	ルーム1	ルーム2	ルーム3
8:00				
	開会の辞 8:15-8:25		新理事会	7:00-7:50
9:00	会長特別講演 8:30-9:15 耳下腺手術の向上をめざして 司会：村上 信五（名古屋市立東部医療センター） 演者：岩井 大（関西医科大学）	第1群 8:30-9:40 小児腫瘍・アデノイド（1～7） 座長：北原 紘（奈良県立医科大学） 角南 貴司子（大阪市立大学）	第7群 8:30-9:30 病巣感染症（36～41） 座長：櫻井 大樹（山梨大学） 山田 武千代（秋田大学）	第13群 8:30-9:20 深頸部感染症1（69～73） 座長：藤原 和典（鳥取大学） 小林 正佳（三重大学）
10:00	シンポジウム1 9:15-10:35 耳下腺手術の推進 司会：吉原 俊雄（東京工科大学） 演者：東野 正明（大阪医科薬科大学） 鈴木 健介（関西医科大学） 嶋根 俊和（昭和大学） 大月 直樹（近畿大学）	第2群 9:50-10:30 咽頭感染症（8～11） 座長：熊井 良彦（長崎大学） 堀井 新（新潟大学）	第8群 9:30-10:20 口蓋扁桃摘出術（42～46） 座長：山下 拓（北里大学） 將積 日出夫（富山大学）	第14群 9:30-10:10 深頸部感染症2（74～77） 座長：星川 広史（香川大学）
11:00	特別講演1 10:45-11:45 医師によるベンチャー起業と倫理 一産官学連携を通じた医療の発展— 司会：三輪 高喜（金沢医科大学） 演者：清水 雄介（琉球大学）	第3群 10:40-11:40 唾液腺1 耳下腺腫瘍（12～17） 座長：鈴木 幹男（琉球大学） 多田 雄一郎（国際医療福祉大学三田病院）	第9群 10:30-11:20 舌根（47～51） 座長：小澤 宏之（慶應義塾大学）	第15群 10:20-10:50 下咽頭梨状窩瘻（78～80） 座長：家根 旦有（近畿大学奈良病院）
	共通講習（倫理）			
12:00	製品紹介 ランチョンセミナー1 11:55-12:55 免疫チェックポイント阻害剤登場後の再発・転移頭頸部癌治療 司会：河田 了（大阪医科薬科大学） 演者：折舘 伸彦（横浜市立大学） 共催：MSD㈱	製品紹介 ランチョンセミナー2 11:55-12:55 喉頭内視鏡検査の新展開 一可動式小型ストロボスコピーによる声帯振動評価 司会：塩谷 彰浩（防衛医科大学） 演者：杉山 庸一郎（京都府立医科大学） 共催：㈱名優	製品紹介 ランチョンセミナー3 11:55-12:55 最新のアレルギー性鼻炎治療について 一抗ヒスタミン薬の治療戦略— 司会：黒野 祐一（鹿児島大学） 演者：後藤 穂（日本医科大学） 共催：大鵬薬品工業㈱	製品紹介 ランチョンセミナー4 11:55-12:55 Type2炎症性疾患に対する抗体薬治療の将来展望 司会：川内 秀之（島根大学） 演者：寺田 哲也（大阪医科薬科大学） 共催：ノバルティスファーマ㈱
13:00				
	総会 13:05-14:05 学会奨励賞授賞式・講演			
14:00				
15:00	パネルディスカッション1 14:10-15:40 明日から私も嚥下診療 司会：兵頭 政光（高知大学） 演者：宮田 恵里（関西医科大学） 望月 隆一（あべの／ILカス坂本耳鼻咽喉科、奈良県立医科大学） 長井 美樹（堺市立総合医療センター） 西山 耕一郎（西山耳鼻咽喉科医院）	第4群 14:10-15:20 唾液腺2（18～24） 座長：折田 頼尚（熊本大学） 花澤 豊行（千葉大学）	第10群 14:10-15:20 基礎（52～58） 座長：吉崎 智一（金沢大学） 三澤 清（浜松医科大学）	教育セミナー1 14:10-14:55 歯科・口腔外科の展開 一口腔ケアからいびき治療、顎骨壊死手術まで 司会：中川 尚志（九州大学） 演者：兒島 由佳（関西医科大学）
16:00	パネルディスカッション2 15:40-16:40 深頸部腫瘍—予後診断と治療法の検討 司会：日高 浩史（関西医科大学） 演者：渡辺 哲生（大分大学） 木村 朱里（北里大学） 阪上 智史（関西医科大学）	第5群 15:30-16:40 唾液腺3（25～31） 座長：辻 裕之（金沢医科大学） 四宮 弘隆（神戸大学）	第11群 15:30-16:20 免疫チェックポイント（59～63） 座長：花井 信広（愛知県がんセンター） 平野 滋（京都府立医科大学）	教育セミナー2 14:55-15:55 味覚研究の展開 司会：山村 幸江（東京女子医科大学） 演者：任 智美（兵庫医科大学） 柴田 美雅（産業医科大学）
17:00	製品紹介 イブニングセミナー1 16:50-17:50 これからの掌蹠膿疱症治療を考える 司会：原渕 保明（旭川医科大学） 演者：辻 成佳（大阪南医療センター） 山崎 文和（関西医科大学） 共催：ヤンセンファーマ㈱／大鵬薬品工業㈱		製品紹介 イブニングセミナー2 16:50-17:50 口蓋扁桃摘出術の新たな選択肢 司会：小川 郁（慶應義塾大学） 演者：松本 文彦（順天堂大学） 和佐野 浩一郎（国立病院機構東京医療センター） 共催：コヴィディエンジャパン㈱	製品紹介 イブニングセミナー3 16:50-17:50 BNCTの可能性と限界から再発頭頸部癌に対する治療戦略を考える 司会：兵頭 政光（高知大学） 演者：廣瀬 勝己（南東北BNCT研究センター） 共催：ステラファーマ㈱／住友重機械工業㈱
18:00	教育セミナー4 18:00-19:00 未来に向けた新しい診療のかたち 司会：大森 孝一（京都大学） 演者：橋谷 一郎（藤田医科大学）	第6群 18:00-18:40 唾液腺4（32～35） 座長：近松 一郎（群馬大学）	第12群 18:00-18:50 頭頸部癌放射線・化学療法（64～68） 座長：猪原 秀典（大阪大学） 小川 徹也（愛知医科大学）	
19:00	領域講習			企業展示 ホールC 8:30-18:00 企業展示

第2日目 9月3日(金) 日程表

	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場
	ホールA	ルーム1	ルーム2	ルーム3
8:00				
	8:15-9:45	8:20-9:10	8:20-9:20	8:20-9:10
9:00	シンポジウム2 口腔・咽頭・唾液腺癌の治療最前線 司会: 倉富 勇一郎(佐賀大学) 演者: 安松 隆治(九州大学) 小川 武則(岐阜大学) 松浦 一登(国立がん研究センター東病院) 藤澤 琢郎(関西医科大学)	第16群 唾液腺管内視鏡(81~85) 座長: 野中 学(東京女子医科大学) 鈴木 貴博(東北医科薬科大学)	第23群 睡眠障害・成人1(118~123) 座長: 春名 真一(獨協医科大学) 吉川 衛(東邦大学医療センター大橋病院)	第30群 口腔(152~156) 座長: 太田 伸男(東北医科薬科大学) 土井 勝美(近畿大学)
		9:20-10:30		9:20-10:10
10:00	特別講演2 政府の医療施策とコロナ禍を受けての今後の動向 司会: 香取 幸夫(東北大学) 演者: 今村 知明(奈良県立医科大学)	第17群 異物・外傷(86~92) 座長: 木村 百合香(東京都保健医療公社 荏原病院) 梅野 博仁(久留米大学)	第24群 睡眠障害・成人2(124~127) 座長: 和田 弘太(東邦大学医療センター大森病院) 鈴木 雅明(帝京大学ちば総合医療センター)	第31群 上咽頭炎(157~161) 座長: 田淵 経司(筑波大学) 川島 佳代子(大阪府立病院機構 大阪はびきの医療センター)
			10:20-11:20	10:20-11:10
11:00	特別企画 今からなにを 次からいかに 新任教授陣による日本口腔・咽頭科学会の進化・躍進に向けた考察 司会: 三輪 高喜(金沢医科大学) / 友田 幸一(関西医科大学) 演者: 藤本 保志(愛知医科大学) / 坂本 達則(島根大学) 山下 勝(鹿児島大学) / 小川 武則(岐阜大学) 都築 建三(兵庫医科大学) / 安藤 瑞生(岡山大学)	第18群 唾液腺5(93~96) 座長: 別府 武(埼玉県立がんセンター)	第25群 睡眠障害・小児(128~133) 座長: 小林 一女(昭和大学) 室野 重之(福島県立医科大学)	第32群 下咽頭・喉頭癌(162~166) 座長: 山下 裕司(山口大学) 寺田 友紀(兵庫医科大学)
		11:30-12:20		11:20-12:00
12:00	製品紹介 ランチョンセミナー5 頭頸部癌免疫療法のエッセンス 司会: 丹生 健一(神戸大学) 演者: 塚原 清彰(東京医科大学) 共催: 小野薬品工業㈱ / ブリストル・マイヤーズ スクイブ㈱	第19群 手術支援・教育(97~101) 座長: 朝藤 孝宏(東京医科歯科大学) 大上 研二(東海大学)	第26群 睡眠障害・手術(134~137) 座長: 千葉 伸太郎(太田睡眠科学センター) 大島 猛史(日本大学)	第33群 IgG4関連疾患・唾液腺炎(167~170) 座長: 高野 賢一(札幌医科大学)
13:00	製品紹介 ランチョンセミナー5 頭頸部癌免疫療法のエッセンス 司会: 丹生 健一(神戸大学) 演者: 塚原 清彰(東京医科大学) 共催: 小野薬品工業㈱ / ブリストル・マイヤーズ スクイブ㈱	製品紹介 ランチョンセミナー6 小児の耳下腺疾患と流行性耳下腺炎 司会: 阪上 雅史(兵庫医科大学) 演者: 守本 倫子(国立成育医療研究センター) 共催: マキチ工業	製品紹介 ランチョンセミナー7 アレルギー性鼻炎と口腔マイクロバイオーム 司会: 中田 誠一(藤田医科大学 ばんだね病院) 演者: 岡野 光博(国際医療福祉大) 共催: 田辺三菱製薬㈱	製品紹介 ランチョンセミナー8 好酸球性副鼻腔炎の病態解明と新たな治療戦略 司会: 鈴木 正志(大分大学) 演者: 藤枝 重治(福井大学) 共催: サノフィ㈱
14:00	パネルディスカッション3 これから始める唾液腺管内視鏡 司会: 松延 毅(日本医科大学) 演者: 江崎 伸一(名古屋市立大学) 鈴木 貴博(東北医科薬科大学) 松延 毅(日本医科大学)	第20群 口腔咽頭炎症・アレルギー(102~108) 座長: 楠 威志(順天堂大学医学部附属静岡病院) 余田 敬子(東京女子医科大学東医療センター)	第27群 味覚(138~142) 座長: 池田 勝久(順天堂大学東京江東高齢者医療センター) 竹内 万彦(三重大学)	アフタヌーンセミナー 外視鏡ORBEYEがもたらす耳鼻咽喉科領域へのベネフィット 司会: 欠畑 誠治(山形大学) 演者: 八木 正夫(関西医科大学) 共催: オリオンパス㈱
	14:40-16:10	14:50-15:40	14:30-15:10	14:40-15:25
15:00	パネルディスカッション4 OSAにおける外科手術のトレンド 司会: 中田 誠一(藤田医科大学) 原 浩貴(川崎医科大学) 演者: 伊藤 真人(自治医科大学) 千葉 伸太郎(太田睡眠科学センター、東京慈恵会医科大学) 中島 遼男(獨協医科大学) 北村 拓朗(産業医科大学)	第21群 口腔癌(109~113) 座長: 菅澤 正(埼玉医科大学国際医療センター) 上村 裕和(奈良県立医科大学)	第28群 頭頸部症例1(143~146) 座長: 工 稔(信州大学)	教育セミナー6 人口高齢化に向けた嚥下診療 司会: 香取 幸夫(東北大学) 演者: 藤島 一郎(浜松市リハビリテーション病院)
		15:40-16:20	15:10-16:00	15:25-16:10
16:00		第22群 耳下腺炎・唾石(114~117) 座長: 松原 篤(弘前大学) 中溝 宗永(東京女子医科大学)	第29群 頭頸部症例2(147~151) 座長: 武田 憲昭(徳島大学) 志賀 清人(岩手医科大学)	教育セミナー7 扁桃を巡るガイドラインと今後の展開 司会: 保富 宗城(和歌山県立医科大学) 演者: 高原 幹(旭川医科大学)
	16:20-17:20			
17:00	教育セミナー5 救急医から見たアナフィラキシー 司会: 大久保 公裕(日本医科大学) 演者: 中森 靖(関西医科大学)			
	領域講習			
	閉会の辞			
	17:20-17:30			
18:00				
19:00				

ハンズオンセミナー

ルーム9

14:50-15:50、16:00-17:00

第2回唾液腺管内視鏡手術ハンズオンセミナー

演者: 松延 毅(日本医科大学) / 小林 泰輔(高知大学)
 高原 幹(旭川医科大学) / 大塚 雄一郎(千葉市立海浜病院)
 鈴木 貴博(東北医科薬科大学) / 江崎 伸一(名古屋市立大学)
 共催: カールストルツ・エンドスコピー・ジャパン株式会社

企業展示

ホールC

8:20-17:30

企業展示

第1日9月2日(木)

第1会場(ホールA)

会長特別講演 (8:30~9:15)

司会: 村上 信五 (名古屋市立東部医療センター)

「耳下腺手術の向上をめざして」

岩井 大 (関西医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

耳下腺手術について僭越ながらこの機会にお話しし、皆様からのご指導を仰ぎたいと存じます。座長は本学会理事、日耳鼻(日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会)理事長の村上先生にお願い致しました。

シンポジウム1 (9:15~10:35)

司会: 吉原 俊雄 (東京工科大学医療保健学部)

「耳下腺手術の推進」

1. 耳下腺手術における術中神経モニタリングの有用性

東野 正明 (大阪医科大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

2. 下顎縁枝法の手術手技と適応

鈴木 健介, 八木 正夫, 藤澤 琢郎, 阪上 智史, 清水 皆貴, 岩井 大

(関西医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

3. 神経機能温存を目指した耳下腺内顔面神経鞘腫手術

嶋根 俊和 (昭和大学頭頸部腫瘍センター, 昭和大学歯学部口腔外科学講座口腔腫瘍外科)

4. 耳下腺手術における合併症の予防と対応

大月 直樹 (近畿大学病院耳鼻咽喉科)

耳下腺腫瘍の手術は、腫瘍の完全切除とともに、合併症(顔面神経麻痺、大耳介神経麻痺、唾液瘻、フライ症候群など)への予防や対策が必要となり、奥の深さが感じられます。日耳鼻宿題報告「唾液腺疾患の病態解明と臨床」をなさった本学会参与吉原先生に座長をお願いし、よりよい耳下腺手術について検討頂きます。

特別講演1 共通講習(倫理) (10:45~11:45)

司会: 三輪 高喜 (金沢医科大学)

「医師によるベンチャー起業と倫理 ―産官学連携を通じた医療の発展―」

清水 雄介 (琉球大学大学院医学研究科形成外科学講座, 琉球大学病院みらいバンク)

清水先生は慶応大学から琉球大学に移られ、同時に脂肪幹細胞を用いる形成治療の企業を立ち上げておられます。耳鼻科医も起業を! 座長は本学会理事長の三輪先生にお願い致しました。

ランチョンセミナー1 (11:55~12:55)

司会: 河田 了 (大阪医科大学)

「免疫チェックポイント阻害剤登場後の再発・転移頭頸部癌治療」

折館 伸彦 (横浜市立大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

要チェック!

ノーベル賞を受賞された本席先生のご講演を印象深く聴きました。「現在、この感染症にはこの抗菌薬というように有効な薬が用意されています。将来、この悪性腫瘍にはこの免疫チェックポイント阻害剤、という世の中が来るでしょう」とお話されました。演者は折館先生、座長は本学会理事の河田先生にお願い致しました。MSD 株式会社のご共催です。

総会 学会奨励賞授賞式・講演 (13:05~14:05)

パネルディスカッション 1 (14:10~15:40)

司会：兵 頭 政 光 (高知大学)

「明日から私も嚥下診療」

1. 嚥下障害診療における耳鼻咽喉科医と言語聴覚士の連携
宮田 恵里, 岩井 大 (関西医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
2. クリニックにおける嚥下診療 —のどのアンチエイジングを中心に—
望月 隆一
(あべのハルカス坂本耳鼻咽喉科大阪ボイスセンター, 奈良県立医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科)
3. CEES スコア (兵頭のVEスコア) を共有ツールとして用いる嚥下診療のすすめ
長井 美樹 (堺市立総合医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
4. 診療所で嚥下診療を初めて 17 年
西山耕一郎 (西山耳鼻咽喉科医院)
五島 史行, 大上 研二 (東海大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

耳鼻科医に嚥下診療がより普及するように、との考えからこのパネルディスカッションを企画しました。宮田先生は当関西医科大学の言語聴覚士 (当科で医学博士取得) で、一時愛媛大学で当時の准教授兵頭先生 (今回の座長、2020 年日耳鼻宿題報告「超高齢社会における嚥下障害—病態と機能評価に基づく治療戦略—」演者) からご指導を頂きました。当地には大阪摂食嚥下勉強会という活発な研究会があり、望月先生 (同会世話人)、長井先生 (世話人代表)、西山先生 (同会の 2020 年特別講演演者) にご登壇頂きます。

パネルディスカッション 2 (15:40~16:40)

司会：日 高 浩 史 (関西医科大学)

「深頸部膿瘍 —予後診断と治療法の検討」

1. 深頸部膿瘍 —予後診断と治療法の検討 解剖学的観点から
渡辺 哲生 (大分大学医学部耳鼻咽喉科)
2. 深頸部膿瘍から降下性壊死性縦隔炎に至る臨床的因子は何か？
木村 朱里, 宮本 俊輔, 山下 拓 (北里大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
3. 深頸部膿瘍予後診断と治療法の検討 医療大規模データ (DPC) の観点から
阪上 智史, 日高 浩史, 八木 正夫, 岩井 大 (関西医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

深頸部膿瘍は耳鼻科の炎症性疾患の中でも致死性となる疾患です。解剖、診断、予後因子、治療法、大規模データ、降下性壊死性縦隔炎をキーワードとして、本疾患の取り扱いについて検討頂きます。

イブニングセミナー 1 (16:50~17:50)

司会：原 渕 保 明 (旭川医科大学)

「これからの掌蹠膿疱症治療を考える」

1. 掌蹠膿疱症 ～皮膚外病変と病巣扁桃との関わり～
辻 成佳 (NHO 大阪南医療センター臨床研究部免疫異常疾患研究室リウマチ科)
2. 皮膚科の立場から考える掌蹠膿疱症へのアプローチ
山崎 文和 (関西医科大学皮膚科)

皮膚科とともに扁桃治療！

皮膚科の先生のご登壇です。掌蹠膿疱症を抗体製剤で治療するお話しです。本学会員は要研鑽です。座長は本学会理事の原渕先生にお願い致しました。ヤンセンファーマ株式会社と大鵬薬品工業株式会社のご共催です。

教育セミナー 4 領域講習 (18:00~19:00)

司会：大 森 孝 一 (京都大学)

「未来に向けた新しい診療のかたち」

楯谷 一郎 (藤田医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

時代の波に乗る話！

コロナ禍のもと、新たな技術革新が生じ、学会活動や診療の形態にもニューノーマルが入ってきました。そこでは大量の情報の収集と即座の解析がなされ、実際の臨床への応用が期待されます。手術支援ロボットでご高名な楯谷先生に新しい診療についてお話を頂きます。母校の京都大学の大森先生に座長をお願い致しました。

♥♥ 第1日9月2日(木) ♥♥
第2会場(ルーム1)

第1群 小児腫瘍・アデノイド (8:30~9:40)

座長：北 原 紘(奈良県立医科大学)
角 南 貴 司 子(大阪市立大学)

1. 気道狭窄を伴った小児の右頸部神経節芽腫の一例
甘利 泰伸, 井上 剛志, 渡部 高久, 守本 倫子
(国立成育医療研究センター感覚器・形態外科部耳鼻咽喉科)
2. 小児デスモイド腫瘍の治療経験
森 茂彰, 加藤 久幸, 楯谷 一郎(藤田医科大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科)
3. 特発性一側性軟口蓋麻痺を認めた小児の1例
左京 愛莉, 伊藤 伸, 齋川雄一郎, 肥後隆三郎(順天堂大学医学部附属浦安病院耳鼻咽喉科)
4. 出生時に呼吸不全を呈した上咽頭奇形腫症例
村上 太孝, 大村 学, 辻川 敬裕, 新井 啓仁, 杉山庸一郎, 平野 滋
(京都府立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
5. 新生児咽頭奇形腫の一例
頌彦 由丹, 今井 貫太, 小黒 亮史, 阿久津 誠, 柏木 隆志, 中島 逸男, 平林 秀樹, 春名 真一
(獨協医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科)
6. 呼吸障害で受診した乳児甲状舌骨嚢胞の一例
丹澤雄一郎, 櫻井 大樹, 松岡 伴和(山梨大学医学部附属病院頭頸部耳鼻咽喉科)
7. 2歳未満の児にアデノイド切除術・口蓋扁桃摘出術を施行した36症例の検討
山口 宗太, 吉川 衛(東邦大学医療センター大橋病院耳鼻咽喉科)
守本 倫子(国立成育医療研究センター感覚器・形態外科部耳鼻咽喉科)

第2群 咽頭感染症 (9:50~10:30)

座長：熊 井 良 彦(長崎大学)
堀 井 新(新潟大学)

8. 肺炎と急性咽頭炎を合併したマイコプラズマ感染症
岩野 将平, 森山 宗仁, 川野 利明, 平野 隆, 鈴木 正志
(大分大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
9. *Corynebacterium ulcerans* 感染による急性鼻咽頭炎の1例
淵脇 貴史, 森倉 一郎, 清水 保彦, 青井 典明, 坂本 達則(島根大学医学部耳鼻咽喉科)
10. 当院職員の新型コロナウイルス感染症に関する検討
牧 亮平, 梶川 泰(市立岸和田市民病院耳鼻咽喉科)
11. 中咽頭癌の治療後経過観察中にみられた頭頸部放線菌症の1例
和智 勝哉, 永田 善之, 福原理恵子, 長谷川 央, 池田 篤生, 野村 泰之, 大島 猛史
(日本大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科)
田中 真琴, 鳴原俊太郎(東京都立広尾病院)

第3群 唾液腺1 耳下腺腫瘍 (10:40~11:40)

座長：鈴木 幹 男 (琉球大学)

多田 雄一郎 (国際医療福祉大学三田病院)

12. 当科における耳下腺腫瘍性病変に対する手術症例の検討
宮本 一宏, 山本 雅司, 小池 智, 木村 隆幸, 佐藤 満雄, 大月 直樹, 土井 勝美
(近畿大学医学部耳鼻咽喉科)
13. 耳下腺良性腫瘍における腫瘍局在診断法の検討
小島 崇史, 松本 文彦, 鈴木 陽, 藤巻 充寿, 大峽 慎一, 池田 勝久
(順天堂大学医学部耳鼻咽喉科)
14. 当科における耳下腺腫瘍手術症例の検討
中村美代子, 那須 隆, 阿部 靖弘, 渡邊 千尋, 野内 雄介
(山形市立病院済生館耳鼻咽喉・頭頸部外科)
15. 唾液腺腫瘍に対する超音波診断についての検討
下出 祐造, 岸本 和大, 橋本泰士郎, 川上 理, 石坂 智, 北村 守正, 辻 裕之
(金沢医科大学頭頸部外科)
16. 当院手術例における耳下腺腫瘍の増大速度の検討
田村 祐紀, 八木 正夫, 阪上 智史, 藤澤 琢郎, 鈴木 健介, 清水 皆貴, 岩井 大
(関西医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
17. リニア振動を用いた新規小型デバイスによる唾液腺の穿刺吸引細胞診
田口 敦士, 藤村真太郎 (京都大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
児嶋 剛, 岡上 雄介, 長谷部孝毅 (天理よろづ相談所病院耳鼻咽喉科)
堀 龍介 (藤田医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

ランチョンセミナー2 (11:55~12:55)

司会：塩谷 彰 浩 (防衛医科大学)

「喉頭内視鏡検査の新展開 ―可動式小型ストロボスコープによる声帯振動評価」

杉山庸一郎, 平野 滋 (京都府立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

機器の進化！

新しい喉頭内視鏡のご紹介です。小型・多機能の製品です。演者は喉頭の基礎・臨床研究を進められている杉山先生、座長は本学会理事の塩谷先生にお願い致しました。株式会社 名優のご共催です。

第4群 唾液腺2 (14:10~15:20)

座長：折田 頼 尚 (熊本大学)

花澤 豊 行 (千葉大学)

18. 耳下腺非脂腺型リンパ腺腫の2例
川崎 泰士 (静岡赤十字病院耳鼻咽喉科)
和佐野浩一郎 (東京医療センター耳鼻咽喉科)
19. 耳前部腫瘍の3症例
堀 健志, 津田 潤子, 山下 裕司 (山口大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科)
20. 顔面神経と頸神経に発症した多発性神経鞘腫症の一例
木村 隆幸, 大月 直樹, 佐藤 満雄, 山本 雅史, 土井 勝美 (近畿大学耳鼻咽喉科)
21. 悪性腫瘍との鑑別を要した耳下腺 sclerosing polycystic adenosis の一例
斉藤あゆみ, 吉田 崇正 (佐世保共済病院耳鼻咽喉科)
安松 隆治 (九州大学病院耳鼻咽喉・頭頸部外科)

22. 稀な病理型を示した舌根部小唾液腺癌の1例

辺土名 貢（済生会横浜市東部病院）

和佐野浩一郎（国立病院機構東京医療センター）

23. 軟口蓋に発生した筋上皮腫の1例

井上 貴博, 岸部 幹, 高原 幹, 片田 彰博, 原渕 保明

（旭川医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

熊井 琢美, 林 達哉

（旭川医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科, 頭頸部癌先端の診断・治療学）

24. 導管内乳頭腫と診断された舌腫瘍の一例

粟生 憲和, 近松 一郎（群馬大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

齊藤先生と井上先生は、本学会の演題申込み期間開始早々にお申込みを頂きました7人の中の先生です。有難うございました。学会会員の模範です！

第5群 唾液腺3 (15:30~16:40)

座長：辻 裕 之（金沢医科大学）

四 宮 弘 隆（神戸大学）

25. 皮膚の合併切除を行った耳下腺扁平上皮癌の1例

嶋崎絵里子, 峯崎 晃充, 倉富勇一郎（佐賀大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

26. 両側耳下腺癌例

森田 瑞樹, 西本 仁, 八木 正夫, 藤澤 琢郎, 阪上 智史, 鈴木 健介, 倉澤 志朗, 岩井 大

（関西医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

27. 異時性に両側耳下腺に発生した基底細胞腺腫例

川北 憲人, 大脇 成広, 清水 猛史（滋賀医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

28. 悪性リンパ腫を合併した耳下腺ワルチン腫瘍術後再発例

真喜志康孝, 真栄田裕行, 比嘉 航希, 嘉陽 祐紀, 比嘉 朋代, 鈴木 幹男

（琉球大学大学院医学研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科）

29. 顎下腺悪性リンパ腫の4例

杉田 侑己, 八木 正夫, 阪上 智史, 藤澤 琢郎, 岩井 大（関西医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

30. 口蓋粘膜に発生した小唾液腺 MALT (mucosa-associated lymphoid tissue) リンパ腫の一例

濱田 美聡, 宮永 一真, 佐永田健太, 三田 恭義, 新井 智之, 山崎 一樹, 花澤 豊行

（千葉大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

根本 俊光（成田赤十字病院）

31. 舌下腺 Dentinogenic ghost cell tumor 例

蔦 健吾, 藤澤 琢郎, 八木 正夫, 阪上 智史, 岩井 大（関西医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

第6群 唾液腺4 (18:00~18:40)

座長：近 松 一 朗（群馬大学）

32. 耳下腺内リンパ節の分布からみた耳下腺癌に対する切除範囲

大村 修士, 東野 正明, 寺田 哲也, 河田 了（大阪医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

33. 耳下腺癌の臨床的検討

釜谷 紬岐, 加藤 幸宣, 成田 憲彦, 藤枝 重治（福井大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

34. 耳下腺癌手術における顔面神経本幹処理の選択

山田武千代, 川崎 洋平, 登米 慧（秋田大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科）

35. 転移性耳下腺癌8例の検討

八木 正夫, 阪上 智史, 藤澤 琢郎, 鈴木 健介, 岩井 大（関西医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

嶋村 晃宏（関西医科大学香里病院耳鼻咽喉科）



第1日9月2日(木)

第3会場(ルーム2)



第7群 病巣感染症 (8:30~9:30)

座長: 櫻井大樹(山梨大学)

山田武千代(秋田大学)

36. 口蓋扁桃摘出術が有効であった PFAPA 症候群の 5 例
大湊 久貴, 高原 幹, 片田 彰博, 原測 保明(旭川医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
熊井 琢美, 林 達哉
(旭川医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科, 頭頸部癌先端の診断・治療学)
37. 当科で施行した IgA 腎症に対する口蓋扁桃摘出術の検討
田中 真琴, 和智 勝哉, 黄田 忠義, 永田 善之, 長谷川 央, 池田 篤生, 野村 泰之,
嶋原俊太郎, 大島 猛史(日本大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科)
38. 当院で施行した IgA 腎症に対する口蓋扁桃摘出術後患者の治療効果に関する検討
伊藤 史恵, 山崎 徳和(函館五稜郭病院耳鼻咽喉科)
高野 賢一(札幌医科大学医学部耳鼻咽喉科)
39. パイオ製剤抵抗性の掌蹠膿疱症における口蓋扁桃摘出術
熊井 琢美(旭川医科大学頭頸部癌先端の診断・治療学)
大湊 久貴, 岸部 幹, 高原 幹, 片田 彰博, 原測 保明(旭川医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
林 達哉(旭川医科大学頭頸部癌先端の診断・治療学, 旭川医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
40. 扁桃摘出術を施行した IgA 血管炎の 1 例
土井 彰, 松本 淳也, 小桜 謙一(高知医療センター耳鼻咽喉科)
矢野 由夏, 高野 浩章(高知医療センター皮膚科)
出原 悠子, 土山 芳徳(高知医療センター腎臓内科)
赤木 博文(岡山市)
41. マイクロデブリッターを用いたアデノイド完全切除の臨床的意義
西野 桂佑(さいたま赤十字病院耳鼻咽喉科, 防衛医科大学校病院耳鼻咽喉科)
栗田 昭宏, 遠藤 絢子, 石川 雄惟(さいたま赤十字病院耳鼻咽喉科)

第8群 口蓋扁桃摘出術 (9:30~10:20)

座長: 山下 拓(北里大学)

將 積 日 出 夫(富山大学)

42. 口蓋扁桃摘出術における術後出血の危険因子に関する検討
伏見 勝哉, 都築 建三(兵庫医科大学病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
奥中美恵子, 渡部 舞子(明和病院耳鼻咽喉科)
43. 口蓋扁桃摘出術の術後出血で shock vital を呈した一例
山田 将大, 生駒 亮, 小佐井真梨(国家公務員共済組合連合会横浜南共済病院耳鼻咽喉科)
44. 当科における口蓋扁桃摘出術の合併症の検討
中角 美穂, 野口 直哉, 山崎 宗治, 鈴木 貴博, 東海林 史, 太田 伸男
(東北医科薬科大学病院耳鼻咽喉科)
齋藤雄太郎(東北大学病院耳鼻咽喉頭頸部外科)
白根しおん(みやぎ県南中核病院)



45. 音声外科医がこだわる口蓋扁桃摘出術について ―扁桃摘で声は変わるか?―

望月 隆一

(あべのハルカス坂本耳鼻咽喉科大阪ボイスセンター, 奈良県立医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科)

北原 紘 (奈良県立医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科)

46. 口蓋扁桃摘出術におけるニューデバイス「バイザクト」の使用経験

中田 誠一, 木村 文美, 稲田 紘也, 岩田 昇 (藤田医科大学耳鼻咽喉科・睡眠呼吸学)

平田 正敏 (藤田医科大学ばんだね病院臨床検査部)

第9群 舌根 (10:30~11:20)

座長: 小澤 宏之 (慶應義塾大学)

47. 舌扁桃肥大に対し TOVS を含めたアプローチにて舌扁桃切除術を施行した一例

渡邊 雄太, 宮村 洸輔, 黒柳 拓樹, 三浦 正寛

(太田総合病院耳鼻咽喉科, 東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科)

千葉伸太郎 (太田睡眠科学センター)

加藤 孝邦 (太田総合病院耳鼻咽喉科)

48. 重度な反復性舌扁桃炎にて手術および手術に至るまで難渋した舌扁桃切除術の1例

岩田 昇, 木村 文美, 稲田 紘也, 中田 誠一 (藤田医科大学耳鼻咽喉科・睡眠呼吸学)

平田 正敏 (藤田医科大学ばんだね病院臨床検査部)

49. 舌根に生じた骨性分離腫の一例

比嘉 航希, 真栄田裕行, 真喜志康孝, 嘉陽 祐紀, 比嘉 朋代, 鈴木 幹男

(琉球大学大学院医学研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科)

50. 習慣性舌扁桃炎に対して舌扁桃切除術を施行した1例

小河原 隼, 矢富 正徳, 塚原 清彰, 岡吉 洋平, 服部 和裕, 丸山 諒, 西村 遥, 北村 剛一

(東京医科大学病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

51. Transoral Videolaryngoscopic Surgery (TOVS) で摘出した舌根部嚢胞の1例

西田 壮志, 角木 拓也, 小幡 和史, 黒瀬 誠, 近藤 敦, 高野 賢一

(札幌医科大学耳鼻咽喉科)

ランチョンセミナー3 (11:55~12:55)

司会: 黒野 祐一 (鹿児島大学)

「最新のアレルギー性鼻炎治療について ―抗ヒスタミン薬の治療戦略―」

後藤 穰 (日本医科大学耳鼻咽喉科)

芳しい話!

アレルギー性鼻炎の3主徴のうち, 鼻水・鼻閉は鼻での症状ですが, くしゃみは口腔咽頭の症状です! 3つまとめて治療戦略のご検討を頂きます。本学会理事黒野先生には座長を, 日本医科大学の後藤先生には演者をお願い致しました。大鵬薬品工業株式会社のご共催です。

第10群 基礎 (14:10~15:20)

座長：吉 崎 智 一（金沢大学）
三 澤 清（浜松医科大学）

52. WEE1 阻害薬と HDAC6 阻害薬併用による TP53 変異頭頸部扁平上皮癌細胞の分裂期細胞死誘導
三宅恵太郎, 塚原 清彰（東京医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
53. 全ゲノムシーケンスを用いた本邦の上咽頭癌の Epstein Barr ウイルス亜型の解析
近藤 悟, 小森 岳, 吉崎 智一（金沢大学医学系耳鼻咽喉科頭頸部外科）
54. HPV 関連がん微小免疫環境における浸潤免疫細胞についての網羅的解析
近松 一郎, 多田 紘恵（群馬大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
55. 口腔扁平上皮癌細胞株を用いた Yes-associated protein 1 (YAP1) の発現・機能解析
齋藤 陽元, 竹本 梨紗, 倉岡薫瑠子, 伊勢 桃子, 折田 頼尚（熊本大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
56. 放射線口腔粘膜炎に対する Nrf2 の防御機構
若盛 隼（東北大学医学系研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科, 医化学）
小川 武則（岐阜大学医学部附属病院耳鼻咽喉・頭頸部外科）
香取 幸夫（東北大学医学系研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科）
57. 全エクソン解析とオルガノイド培養を行った耳下腺 CASTLE 症例
石川 智彦, 香取 幸夫（東北大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科）
小川 武則（岐阜大学耳鼻咽喉科）
58. Epstein-Barr ウイルス LMP1 と CCAAT/エンハンサー結合蛋白質δによる COX-2 の相乗的誘導
室野 重之（福島県立医科大学医学部耳鼻咽喉科）

第11群 免疫チェックポイント (15:30~16:20)

座長：花 井 信 広（愛知県がんセンター）
平 野 滋（京都府立医科大学）

59. Nivolumab 中止後, 長期 CR 継続した上顎歯肉癌の一例
桑澤 徹（新座志木中央総合病院耳鼻咽喉科, 東京医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
清水 顕, 染谷美和子, 三宅恵太郎, 塚原 清彰（東京医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
60. 当科における再発・転移頭頸部癌に対する Pembrolizumab の使用経験
小森 岳, 近藤 悟, 吉崎 智一（金沢大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
61. 上咽頭癌と soluble PD-L1 の関係について
加瀬 希奈, 近藤 悟, 吉崎 智一（金沢大学医学部耳鼻咽喉科）
62. 上顎歯肉癌術後の外側咽頭後リンパ節転移に対してニボルマブが完全奏功した一例
江川 峻哉, 池田賢一郎, 嶋根 俊和
（昭和大学頭頸部腫瘍センター, 医学部耳鼻咽喉科, 歯学部口腔外科）
上村 佐和, 小林 一女（昭和大学医学部耳鼻咽喉科）
北嶋 達也（昭和大学頭頸部腫瘍センター, 医学部耳鼻咽喉科）
63. 再発転移頭頸部癌における CPS スコアと化学療法の奏功の比較
齋藤 祐毅, 山嵜 達也（東京大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

イブニングセミナー 2 (16:50~17:50)

司会：小 川 郁 (慶應義塾大学)

「口蓋扁桃摘出術の新たな選択肢」

1. 新しいシーリングデバイス (BiZact) を用いた口蓋扁桃摘出術の経験

松本 文彦 (順天堂大学医学部耳鼻咽喉・頭頸科)

2. 口蓋扁桃摘出術の新たな選択肢 ～ FUSE の知識を活用して～

和佐野浩一郎 (国立病院機構東京医療センター耳鼻咽喉科, 国立病院機構東京医療センター臨床研究センター聴覚・平衡覚研究部)

扁桃に素敵な話！

メスが電気メスに、さらにエナジーデバイスに、と医療機器が発達する中、口蓋扁桃摘出術のデバイスにも新しいものが登場しました。お2人の先生にその切れ味についてお話し頂きます。座長は日耳鼻副理事長の小川先生にお願い致しました。コヴィディエンジャパン株式会社のご共催です。

第12群 頭頸部癌放射線・化学療法 (18:00~18:50)

座長：猪 原 秀 典 (大阪大学)

小 川 徹 也 (愛知医科大学)

64. 頭頸部癌の頸部再発や残存例の lymph node density と log odds of positive lymph nodes

後藤 聖也 (愛知県がんセンター頭頸部外科, 名古屋大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科)

鈴木 秀典, 花井 信広 (愛知県がんセンター頭頸部外科)

曾根三千彦 (名古屋大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科)

65. 再発転移口腔・咽頭癌に対する PE・PCE 療法の検討

新井 啓仁, 大村 学, 辻川 敬裕, 杉山庸一郎, 平野 滋

(京都府立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

66. 喉頭癌・下咽頭癌超選択的動注化学放射線療法の晩期合併症に対する検討

八木 建樹, 本間 明宏, 対馬那由多 (北海道大学大学院医学研究院耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

67. 当科における舌癌・中咽頭癌手術後の嚥下機能に関する検討

秋岡 宏志, 上村 裕和, 榊井 貴史, 木村 隆浩, 足立 詩織, 執行 雅之, 田中 瑛久, 北原 糺

(奈良県立医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科)

68. 中咽頭・下咽頭癌への低用量シスプラチン毎週併用化学放射線療法の有効性と有害事象

田中 瑛久, 上村 裕和, 太田 一郎, 山中 敏彰, 北原 糺

(奈良県立医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科)

後藤先生は、本学会の演題申込み期間の開始早々にお申込みを頂きました7人の中のおひとりです。厚く御礼申し上げます。学会会員の鏡です！



第1日9月2日(木)

第4会場(ルーム3)



第13群 深頸部感染症1 (8:30~9:20)

座長: 藤原和典(鳥取大学)

小林正佳(三重大学)

69. 放射性下顎骨髓炎から波及した側頭部膿瘍の一例
江口 博孝, 猪原 秀典(大阪大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
70. 菌性感染症を契機に頸部膿瘍, 頭蓋内膿瘍を発症したと考えられる一例
佐永田健太, 花澤 豊行, 山崎 一樹, 三田 恭義(千葉大学医学部附属病院耳鼻咽喉科頭頸部外科)
71. 咽頭後間隙血腫の3症例の検討
佐藤 満雄, 大月 直樹, 木村 隆幸, 山本 雅司, 土井 勝美(近畿大学病院耳鼻咽喉科)
72. 内頸静脈血栓症を来した Parvimonas micra による頸部リンパ節膿瘍の1例
吉原晋太郎, 山嵜 達也(東京大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
73. 右頸部膿瘍より Lemierre 症候群を発症した1例
宮本 真衣, 杉田 玄, 武田 早織, 奥田 勝也, 玉川 俊次, 保富 宗城
(和歌山県立医科大学附属病院)

第14群 深頸部感染症2 (9:30~10:10)

座長: 星川広史(香川大学)

74. 当科で加療を行なった咽後膿瘍症例の臨床的検討
川野 利明, 平野 隆, 岩野 将平, 鈴木 正志(大分大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
75. 翼突筋膿瘍の2例
神戸 史乃, 荒木 直人(公立置賜総合病院)
76. 当院で入院加療を行った扁桃周囲膿瘍の臨床的検討
鹿毛 千聡, 濱本 真一, 雑賀 太郎, 福田裕次郎, 原 浩貴
(川崎医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
- 兵 行義(川崎医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科, 医療法人社団兵耳鼻咽喉科医院)
77. 扁桃周囲膿瘍に対する穿刺排膿後より生じた顔面動脈仮性動脈瘤の1例
宮永 一真, 山崎 一樹, 濱田 美聡, 佐永田健太, 三田 恭義, 新井 智之, 花澤 豊行
(千葉大学大学院医学研究院耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学)

第15群 下咽頭梨状窩瘻 (10:20~10:50)

座長: 家根旦有(近畿大学奈良病院)

78. トリクロール酢酸を用いた化学焼灼術後に再発し外科的治療を施行した梨状陥凹瘻の2例
衛藤 克幸, 家根 旦有(近畿大学奈良病院耳鼻咽喉科)
79. 下咽頭梨状陥凹瘻に対して経口腔の瘻管焼灼術を施行した2例
菅谷 泰樹, 角木 拓也, 山本 圭佑, 大國 毅, 黒瀬 誠, 近藤 敦, 高野 賢一
(札幌医科大学耳鼻咽喉科)
80. 下咽頭梨状陥凹瘻における外科治療の評価と局所治療への転換課題
平山 俊(紀南病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
- 榎本 圭佑, 杉田 玄, 武田 早織, 保富 宗城
(和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)



ランチオンセミナー 4 (11:55~12:55)

司会：川内 秀之（島根大学）

「Type 2 炎症性疾患に対する抗体薬治療の将来展望」

寺田 哲也，菊岡 祐介，稲中 優子，河田 了（大阪医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

鼻に抜ける話！

難治性スギ花粉症に対する初めての抗体薬。他，耳鼻科医の，耳鼻科医による，耳鼻科医のための薬です。私どもが使いこなしましょう。演者は大阪医科大学の寺田先生に，座長は本学会理事の川内先生にお願い致しました。ノバルティス ファーマ株式会社のご共催です。

教育セミナー 1 (14:10~14:55)

司会：中川 尚志（九州大学）

「歯科・口腔外科の展開 ―口腔ケアからいびき治療，顎骨壊死手術まで」

兒島 由佳（関西医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科・歯科・口腔外科）

喜びを噛みしめる話！

関西医科大学の耳鼻科は歯科・口腔外科も含んでおり，耳鼻科と境界問題なく活動・連携しています。歯科・口腔外科科長の兒島は手術に長け，また，多施設共同研究も進めています。座長には，日耳鼻の「他科・他職種との連携に関する WG」委員でいらっしゃる中川先生にお願い致しました。

教育セミナー 2 (14:55~15:55)

司会：山村 幸江（東京女子医科大学）

「味覚研究の展開」

1. 味覚障害の診療 ―20 年間の変遷―

任 智美（兵庫医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

2. へえー，そうなんだ!? 妊婦と高齢者の味覚調査

柴田 美雅（産業医科大学病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

味わい深い話！

お三方は日本口腔・咽頭科学学会に必須の先生方です。魅力的な味覚のお話になるでしょう。ちなみに任先生は美蕾 No.140 (2021 新春号) の「1000 字のことは」で，学生時代はお料理とは無縁だったが今は小学生のお子様のためお弁当作りに精を出されていると記されています。

教育セミナー 3 (15:55~16:40)

司会：清水 猛史（滋賀医科大学）

「口腔と免疫アレルギー：新たな治療展開」

濱田 聡子（関西医科大学香里病院耳鼻咽喉科，附属病院アレルギーセンター）

舌の下には知られざる世界！

口腔は舌下免疫や口腔アレルギーでお分かりのように免疫の場として注目されています。口唇腫脹の原因ともなります。ここでは実臨床を中心としたお話をして頂きます。座長の清水先生は日本鼻科学会（9 月 23-25 日）を主宰されますので，どうぞ皆様こちらの学会にもご参加下さい。

イブニングセミナー 3 (16:50~17:50)

司会：兵頭 政光（高知大学）

「BNCT の可能性と限界から再発頭頸部癌に対する治療戦略を考える」

廣瀬 勝己（南東北 BNCT 研究センター）

ほう，そうなの！ 再発癌への選択肢

普及して参りましたホウ素中性子捕捉療法の効果と合併症，適応のお話しです。癌患者さんにとって福音になるでしょうし，長い手術が減って医師の働き方改革にも貢献するかもしれません。座長を本学会理事の兵頭先生にお願い致しました。ステラファーマ株式会社と住友重機械工業株式会社のご共催です。

★ 第2日9月3日(金)
第1会場(ホールA) ★

シンポジウム2 (8:15~9:45)

司会: 倉 富 勇 一 郎 (佐賀大学)

「口腔・咽頭・唾液腺癌の治療最前線」

1. 再発・転移癌
安松 隆治 (九州大学医学研究院耳鼻咽喉科)
2. 口腔・中咽頭癌治療の新展開
小川 武則 (岐阜大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
3. 下咽頭癌の治療最前線
松浦 一登 (国立がん研究センター東病院頭頸部外科)
4. 唾液腺癌の治療戦略
藤澤 琢郎 (関西医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

来春に日本喉頭科学会を主宰される倉富先生に座長を仰ぎ、この分野のエキスパートの先生方にご登壇頂きます。腫瘍内科医や放射線科医などはあえて含めず、耳鼻科医の視点から現時点でベストと考えられる治療法(手術、薬物、放射線ほか)をご提示頂きます。

特別講演2 共通講習(感染) (9:55~10:55)

司会: 香 取 幸 夫 (東北大学)

「政府の医療施策とコロナ禍を受けての今後の動向」

今村 知明 (奈良県立医科大学医学部公衆衛生学講座)

今村先生は岩井と同じ関西医科大学柔道部OBです。麻酔科教室を経て旧厚生省に入り、東京大学を経て奈良医科大学に移られるという異色の経歴をお持ちです。ご親戚にノーベル賞受賞者がおられます。頻回に東京に出向かれ政府の各種政策に関与されています。座長は本学会理事、昨年度の本学会会長の香取先生にお願い致しました。

特別企画 (11:00~12:20)

司会: 三 輪 高 喜 (金沢医科大学)

友 田 幸 一 (関西医科大学)

「今からなにを次からいかに 新任教授陣による日本口腔・咽頭科学会の進化・躍進に向けた考察」

1. チームを活かす・動かす — 愛知医大における口腔咽頭科学の進化・躍進
藤本 保志 (愛知医科大学医学部耳鼻咽喉科)
2. 島根大学からの提言 — 内視鏡を用いた上咽頭・耳管病変に対する手術
坂本 達則 (島根大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
3. 新任のご挨拶ならびに本学会の繁栄を目指して
山下 勝 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
4. 岐阜大学からの提言
小川 武則 (岐阜大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
5. 兵庫医科大学の口腔・咽頭疾患に対する現状と未来への取り組み
都築 建三 (兵庫医科大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
6. 岡山大学より
安藤 瑞生 (岡山大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科)

昨年4月からこの1年間に就任になった6人の教授にご登壇頂き、ご自身のアピールと、日本口腔・咽頭科学会の進化・躍進(魅力向上、会員増加、口腔咽頭科学発展)に向けた対策、抱負をお話し頂ければと存じます。座長は三輪理事長と本学会参与の友田先生(関西医科大学学長)です。

ランチオンセミナー 5 (12:30~13:30)

司会：丹 生 健 一 (神戸大学)

「頭頸部癌免疫療法のエッセンス」

塚原 清彰 (東京医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

T リンパ球に自由を！

これまで免疫療法というと、活性化リンパ球、NK 細胞、樹状細胞などが用いられてきましたが、抜き出たのは今回の T リンパ球。攻撃力にブレーキがかかるのを防ぐ。座長は本学会理事、日耳鼻副理事長の丹生先生にお願い致しました。演者の東京医科大学塚原先生は 10 月 23 日に耳鼻咽喉科手術支援システム・ナビ研究会をなさいます。皆様、参加しましょう。小野薬品工業株式会社・プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社のご共催です。

パネルディスカッション 3 (13:40~14:40)

司会：松 延 毅 (日本医科大学)

「これから始める唾液腺管内視鏡」

1. 唾液腺管内視鏡を併用した顎下腺唾石摘出術

江崎 伸一 (名古屋市立大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科)

2. 唾液腺管内視鏡を用いた耳下腺唾石摘出術

鈴木 貴博, 東海林 史, 野口 直哉, 山崎 宗治, 中角 美穂, 太田 伸男
(東北医科薬科大学耳鼻咽喉科)

3. 唾石以外の疾患に対する唾液腺管内視鏡の応用

松延 毅 (日本医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

唾液腺管内視鏡手術はまだ保険適応がないものの、すでに多くの施設で積極的に実施されています。本学会の唾液腺管内視鏡手術検討委員会の 3 人の先生方にご登壇頂き、現状と今後の発展につき検討頂きます。

パネルディスカッション 4 (14:40~16:10)

司会：中 田 誠 一 (藤田医科大学)

原 浩 貴 (川崎医科大学)

「OSA における外科手術のトレンド」

1. パワーデバイスによる口蓋扁桃・アデノイド手術

伊藤 真人 (自治医科大学とちぎ子ども医療センター小児耳鼻咽喉科)

2. 新しい咽頭拡大術 (CWICKs)

千葉伸太郎 (太田睡眠科学センター, 東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科)

3. 舌下神経刺激療法 —CPAP 不忍受への新しい治療選択—

中島 逸男 (獨協医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科, 獨協医科大学病院睡眠医療センター)

4. 舌根部手術への新たな展開

北村 拓朗 (産業医科大学耳鼻咽喉科頭頸部外科)

睡眠呼吸障害の研究を推進しておられるエキスパートの先生方のお力のこもったパネルディスカッションです。新しい知見をふんだんに備え、今後の治療の発展に向け質の高い検討がなされると存じます。中田先生は 2018 年の、原先生は来年の本学会会長でいらっしゃいます。皆様、来年の本学会もよろしくお願い致します。

教育セミナー 5 領域講習 (16:20~17:20)

司会：大 久 保 公 裕 (日本医科大学)

「救急医から見たアナフィラキシー」

中森 靖 (関西医科大学総合医療センター救命救急センター)

ショックな話！

中森先生とは、岩井の関西医科大学総合医療センター時代に一緒に働かせて頂きました。私も耳鼻科医は若い頃、鼻出血患者が来ると喜んで止血処置をしたものですが、この先生にとってアナフィラキシーショックは腕の鳴る診療対象のひとつです。現在はコロナ診療で大変忙しくされております。座長は、舌下免疫療法を推進してみえた大久保先生にお願い致しました。

★★ 第2日9月3日(金)
第2会場(ルーム1)

★★

第16群 唾液腺管内視鏡 (8:20~9:10)

座長:野 中 学(東京女子医科大学)
鈴木 貴 博(東北医科薬科大学)

81. 唾液腺内視鏡に外視鏡を併用した顎下腺唾石摘出術
江崎 伸一, 角谷 尚悟, 小崎 晃裕, 佐藤慎太郎, 有馬菜千枝, 岩崎 真一
(名古屋市立大学医学部耳鼻咽喉科)
82. 小児のワルトン管深部と顎下腺移行部唾石の低侵襲手術
大塚雄一郎(千葉市立海浜病院耳鼻咽喉科)
根本 俊光(成田赤十字病院耳鼻咽喉科)
花澤 豊行(千葉大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
83. 唾液腺管内視鏡導入前後での顎下腺唾石摘出方法の推移
鈴木 貴博, 東海林 史, 野口 直哉, 山崎 宗治, 中角 美穂, 太田 伸男
(東北医科薬科大学耳鼻咽喉科)
84. 当科における唾液腺内視鏡を用いた顎下腺唾石摘出術の検討
高原 幹, 寒風澤知明, 片田 彰博, 林 達哉, 原 潤 保明(旭川医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
85. 口腔底切開後に深頸部膿瘍をきたした1例
松延 毅, 春名 良洋, 川口 夕紀, 酒主 敦子, 坂本 耕二, 大久保公裕
(日本医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

第17群 異物・外傷 (9:20~10:30)

座長:木 村 百 合 香(公益財団法人東京都保健医療公社荏原病院)
梅 野 博 仁(久留米大学)

86. 扁桃摘出術を要したカワエビによる咽頭異物症例
高田 由香, 松本 祐磨, 篠原 宏, 中野 光花, 清水 啓成(河北総合病院耳鼻咽喉科)
87. 当科における咽頭異物症の臨床的検討
速水 菜帆, 田浦 政彦, 坂田 俊文(福岡大学医学部耳鼻咽喉科)
88. 当科における咽頭義歯異物症例の検討
前田祐一郎, 秋定 健(川崎医科大学総合医療センター耳鼻咽喉・頭頸部外科)
原 浩貴(川崎医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科)
89. 当科における咽頭異物 491 症例の検討
執行 雅之, 岡安 唯, 田中 瑛久, 上村 裕和, 山中 敏彰, 北原 紘
(奈良県立医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科)
90. ワルトン管に迷入した魚骨異物の1例
四ッ柳涼子, 長岐 孝彦, 野村 彩美, 松下 大佑, 鈴木 哲史, 松原 篤
(弘前大学医学部附属病院耳鼻咽喉科)
91. 咽頭歯ブラシ外傷から内頸動脈解離を来した一例
吉田 興平, 畠山 博充(横浜市立大学附属市民総合医療センター耳鼻咽喉科)
折館 伸彦(横浜市立大学附属病院)
92. 佐藤式咽喉頭直達鏡を用いて摘出した食道異物の一例
元雄 良誠, 吉崎 智一(金沢大学附属病院)

高田先生は、本学会の演題申込み期間の開始と同時に申し込みを頂きました7人の中のおひとりです。早々のお申し込み、有難うございました。学会会員の鏡です！

第18群 唾液腺5 (10:40~11:20)

座長：別 府 武 (埼玉県立がんセンター)

93. 耳下腺唾液腺導管癌と多形腺腫由来癌症例の検討
東野 正明, 大村 修士, 栗飯原輝人, 寺田 哲也, 河田 了
(大阪医科薬科大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
94. 耳下腺唾液腺導管癌5症例の検討
村上 大地, 早田 幸子 (紀南病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
玉川 俊次, 河野 正充, 榎本 圭佑, 杉田 玄, 保富 宗城
(和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
95. 当科における唾液腺導管癌の検討
堀井 翔平 (滋賀医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科, 大阪医科薬科大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
大脇 成広, 神前 英明, 川北 憲人, 清水 猛史 (滋賀医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
96. 耳下腺癌ステージ4症例についての検討
寺田 哲也, 大村 修士, 東野 正明, 栗飯原輝人, 河田 了
(大阪医科薬科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

第19群 手術支援・教育 (11:30~12:20)

座長：朝 蔭 孝 宏 (東京医科歯科大学)

大 上 研 二 (東海大学)

97. 下顎骨再建に3Dプリンター模型を用いて造形を行った1症例
松本 和大, 上田 勉, 竹野 幸夫 (広島大学大学院耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
98. 当科における3Dプリンターを利用した実物大臓器モデルによる頭頸部外科手術支援
三田 恭義, 濱田 美聡, 山崎 一樹, 花澤 豊行 (千葉大学医学部附属病院耳鼻咽喉・頭頸部外科)
99. 3D内視鏡を応用した鏡視下咽頭手術
大上 研二, 戎本 浩史 (東海大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
100. ORBEYEを用いた口腔咽頭手術
田崎 彰久, 朝蔭 孝宏 (東京医科歯科大学医学部頭頸部外科)
101. 藤田医科大学における頭頸部領域のカダバーサージカルトレーニングの現状と展望
加藤 久幸, 日江井裕介, 森 茂彰, 堀 龍介, 楯谷 一郎
(藤田医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

三田先生は、本学会の演題申込み期間開始直後にお申込みを頂きました7人の中のおひとりです。大変嬉しく存じました。学会会員の模範です！

ランチョンセミナー6 (12:30~13:30)

司会：阪 上 雅 史 (兵庫医科大学)

「小児の耳下腺疾患と流行性耳下腺炎」

守本 倫子 (国立成育医療研究センター耳鼻咽喉科)

耳よりな話！

補聴器のマキテエ株式会社のご共催です。補聴器と口腔咽頭科学、そして、現在の世の流れの接点といえば、流行性耳下腺炎（難聴・ワクチン）に決まります。日耳鼻でムンプス難聴の全国調査をされた守本先生にご登壇頂きます。座長は本学会理事の阪上先生にお願い致しました。

第 20 群 口腔咽頭炎症・アレルギー (13:40~14:50)

座長：楠 威 志 (順天堂大学医学部附属静岡病院)
余 田 敬 子 (東京女子医科大学東医療センター)

102. 難治性口腔咽頭潰瘍 16 例の検討：特に薬剤性と診断した症例について
岩井 玄樹, 馬場 洋徳, 堀井 新 (新潟大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
高橋 奈央 (新潟大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科, 長岡赤十字病院)
103. ニコランジルの副作用による難治性舌潰瘍例
石谷 圭佑, 神村盛一郎, 遠藤 亜紀, 武田 憲昭 (徳島大学病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
104. 重度の口腔粘膜びらんと骨髄異形成症候群の原因としてメソトレキセートが疑われた 1 例
中野 光花 (河北総合病院耳鼻咽喉科, 東邦大学医療センター大橋病院耳鼻咽喉科)
高田 由香, 松本 佑磨, 篠原 宏, 清水 啓成 (河北総合病院耳鼻咽喉科)
105. 咽頭症状を初発とし EBV 関連疾患との鑑別を要したメソトレキセート関連リンパ腫の一例
城所 淑信, 楠 威志 (順天堂大学医学部附属静岡病院耳鼻咽喉科)
106. ダニ・スギ dual SLIT における副反応の検討
下野真紗美, 嶋村 晃宏 (関西医科大学香里病院耳鼻咽喉科)
濱田 聡子 (関西医科大学香里病院耳鼻咽喉科, 附属病院アレルギーセンター)
小林 良樹, 神田 晃
(関西医科大学附属病院アレルギーセンター, 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
阪本 大樹 (関西医科大学総合医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
朝子 幹也
(関西医科大学附属病院アレルギーセンター, 総合医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
岩井 大 (関西医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
107. 花粉-食物アレルギー症候群における免疫治療の可能性
加藤 幸宣, 坂下 雅文, 藤枝 重治 (福井大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
大澤 陽子 (福井赤十字病院耳鼻咽喉科)
108. 難治性口腔咽頭潰瘍の新しい定義と治療指針
山本 祐三 (耳鼻咽喉科・アレルギー科山本医院)

第 21 群 口腔癌 (14:50~15:40)

座長：菅 澤 正 (埼玉医科大学国際医療センター)
上 村 裕 和 (奈良県立医科大学)

109. 早期舌癌における YK 分類と WPOI 分類による予後の比較検討
峯崎 晃充, 石田 知也, 嶋崎絵里子, 倉富勇一郎 (佐賀大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
110. 当科における舌癌の臨床統計と再発様式について
伏見 千宙, 多田雄一郎, 増淵 達夫, 羽生 健治, 櫛橋 幸民, 三浦 弘規
(国際医療福祉大学三田病院頭頸部腫瘍センター)
111. 当科で経験した舌下型類皮嚢胞の一例
深瀬 諒, 小池 修治, 杉山 元康, 大澤 悠 (山形県立中央病院頭頸部耳鼻咽喉科)
112. 血管肉腫の 2 例
片桐 克則, 志賀 清人 (岩手医科大学頭頸部外科)
113. 術後の心不全を契機に発見された舌癌心転移の 1 例
清水 皆貴, 八木 正夫, 阪上 智史, 藤澤 琢郎, 岩井 大
(関西医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

第 22 群 耳下腺炎・唾石 (15:40~16:20)

座長：松 原 篤 (弘前大学)

中 溝 宗 永 (東京女子医科大学)

114. 耳下腺唾石症の自然排石例の臨床像

小崎 晃裕, 江崎 伸一, 佐藤慎太郎, 勝見さち代, 有馬葉千枝, 岩崎 真一
(名古屋市立大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科)

115. 下顎骨骨髓炎に続発した耳下腺炎の一例

西 隆四郎, 山野 貴史, 西 憲祐 (福岡歯科大学耳鼻咽喉科)

116. 線維索性唾液管炎と診断された 3 例

久保 寿美, 竹内 万彦 (三重大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科)

117. 同胞内に発生した反復性耳下腺炎

黒田 一慶, 馬場 一泰 (医仁会武田総合病院)

八木 正夫, 岩井 大 (関西医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

第23群 睡眠障害・成人1 (8:20~9:20)

座長:春 名 眞 一(獨協医科大学)
吉 川 衛(東邦大学医療センター大橋病院)

118. 睡眠時無呼吸を伴う患者における睡眠中の寝返りに関する検討
平田 正敏(藤田医科大学ばんだね病院臨床検査部)
中田 誠一, 木村 文美, 稲田 紘也, 岩田 昇(藤田医科大学医学部耳鼻咽喉科・睡眠呼吸学)
鈴木 賢二(ヨナハ総合病院耳鼻咽喉科)
119. 睡眠時無呼吸用口腔内装置における鼻腔通気度の検討
佐藤慎太郎, 有馬葉千枝, 江崎 伸一
(名古屋市立大学病院睡眠医療センター, 医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
南方 寿哉, 角谷 尚悟, 岩崎 真一(名古屋市立大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
120. いびきはどの睡眠ステージにて生じているか
鈴木 雅明(帝京大学ちば総合医療センター耳鼻咽喉科)
121. CPAPを要する睡眠時無呼吸症候群患者における舌圧測定を試み
山本 賢吾(北里大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科, メディカルセンター耳鼻咽喉科)
大木 幹文(北里大学メディカルセンター耳鼻咽喉科)
清野 由輩, 山下 拓(北里大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
122. 閉塞性睡眠時無呼吸症のCPAP使用にコロナ禍の生活様式が及ぼす影響の調査
井下 綾子, 池田 勝久(順天堂大学医学部耳鼻咽喉科)
鈴木 陽, 佐田 直子(順天堂大学医学部耳鼻咽喉科, 順天堂医院睡眠・呼吸障害センター)
123. 閉塞性睡眠時無呼吸症例における年齢別にみた治療前後のQOLの変化
芝埜 彰(大阪回生病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
北原 紘(奈良県立医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科)

平田先生は、本学会の演題申込み開始直後にお申込みを頂きました7人の中のおひとりです。早々のお申し込みに感謝しました。学会会員の鏡です！

第24群 睡眠障害・成人2 (9:30~10:10)

座長:和 田 弘 太(東邦大学医療センター大森病院)
鈴 木 雅 明(帝京大学ちば総合医療センター)

124. 頭頸部癌治療前後における閉塞性睡眠時無呼吸症併発の検討
井下 綾子, 佐田 直子, 鈴木 陽
(順天堂大学医学部耳鼻咽喉科, 順天堂医院睡眠・呼吸障害センター)
大峽 慎一, 松本 文彦, 池田 勝久(順天堂大学医学部耳鼻咽喉科)
125. 重症睡眠時無呼吸を合併した後咽頭間隙脂肪肉腫の1例
石橋 直樹, 池田このみ
(東京慈恵会医科大学附属第三病院, 東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科)
千葉伸太郎(東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科, 医療法人愛仁会太田睡眠科学センター)
小島 博己(東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科)
126. 睡眠障害を訴えた食道裂孔ヘルニア患者の一例
勝見さち代, 有馬葉千枝, 江崎 伸一, 佐藤慎太郎, 小崎 晃裕, 岩崎 真一
(名古屋市立大学耳鼻咽喉・頭頸部外科)

127. CPAP タイトレーション中に鼻閉の増悪が原因と思われる中途覚醒を繰り返した OSA の 1 例
宮村 洸輔, 渡邊 雄太, 黒柳 拓樹, 三浦 正寛, 千葉伸太郎
(医療法人愛仁会太田総合病院耳鼻咽喉科)

第 25 群 睡眠障害・小児 (10:20~11:20)

座長: 小 林 一 女 (昭和大学)

室 野 重 之 (福島県立医科大学)

128. 小児 OSA における明視下パワーデバイスによるアデノイド・口蓋扁桃切除術
甲州 亮太 (自治医科大学付属病院耳鼻咽喉科)
伊藤 真人 (自治医科大学とちぎ子ども医療センター耳鼻咽喉科)
129. 重度障がい児の OSA に対しパワーデバイスを使用した手術の 2 症例
山中 俊平, 有元真理子, 小川 徹也, 藤本 保志 (愛知医科大学耳鼻咽喉科)
130. コロナ禍における睡眠検査—小児検査の動向—
有馬葉千枝, 佐藤慎太郎, 江崎 伸一
(名古屋市立大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科, 名古屋市立大学病院睡眠医療センター)
中山 明峰 (名古屋市立大学病院睡眠医療センター)
小崎 晃裕, 勝見さち代, 岩崎 真一 (名古屋市立大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科)
131. 小児睡眠時無呼吸症における鼻腔咽頭細菌の関与
浜本 真一, 三宅 宏徳, 鹿毛 千聡, 雑賀 太郎, 福田裕次郎, 原 浩貴
(川崎医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科)
兵 行義 (川崎医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科, 医療法人社団兵耳鼻咽喉科医院)
132. Prader-Willi 症候群に合併した睡眠時無呼吸症候群に対する手術の治療効果
佐藤 公宣, 梅野 博仁 (久留米大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
133. 経皮的二酸化炭素分圧測定を行った小児睡眠呼吸障害症例の検討
安達 美佳, 香取 幸夫 (東北大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科)

第 26 群 睡眠障害・手術 (11:30~12:10)

座長: 千 葉 伸 太 郎 (太田睡眠科学センター)

大 島 猛 史 (日本大学)

134. 成人 OSA に対し UPPP および GA を施行した一例
西村 遥, 矢富 正徳, 小河原 隼, 丸山 諒, 服部 和裕, 岡吉 洋平, 塚原 清彰
(東京医科大学耳鼻咽喉科頭頸部外科)
135. 口蓋扁桃摘出術後の咽頭狭窄に対して CWICKs を用いて修復した 1 症例
松浦賢太郎, 和田 弘太 (東邦大学医療センター大森病院耳鼻咽喉科)
千葉伸太郎 (東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科, 医療法人愛仁会太田睡眠科学センター)
136. OSA に対する咽頭形成術 (CWICKs) を施行した 4 症例
浜本 真一, 三宅 宏徳, 鹿毛 千聡, 雑賀 太郎, 福田裕次郎, 原 浩貴
(川崎医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科)
兵 行義 (川崎医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科, 医療法人社団兵耳鼻咽喉科医院)
137. 成人 OSA に対する新しい suture technique による咽頭拡大術と鼻手術併用の効果の検討
木村 文美, 稲田 紘也, 岩田 昇, 中田 誠一 (藤田医科大学ばんだね病院耳鼻咽喉科・睡眠呼吸学)
平田 正敏 (藤田医科大学ばんだね病院臨床検査部)

ランチョンセミナー 7 (12:30~13:30)

司会：中 田 誠 — (藤田医科大学ばんだね病院)

「アレルギー性鼻炎と口腔マイクロバイーム」

岡野 光博, 岡 愛子 (国際医療福祉大学医学部耳鼻咽喉科)

鼻の高い話！

抗アレルギー剤について造詣が深いのはやはり耳鼻科医でしょう。一層の知識の吸収をお願いします。昨年改正された鼻アレルギー診療ガイドラインはなかなか好評です。このガイドラインの作成委員代表の岡野先生にご講演頂きます。座長は本学会理事の中田先生にお願い致しました。田辺三菱製薬株式会社のご共催です。

第 27 群 味覚 (13:40~14:30)

座長：池 田 勝 久 (順天堂大学医学部附属順天堂東京江東
高齢者医療センター)

竹 内 万 彦 (三重大学)

138. COVID-19 感染時の簡便な味覚・嗅覚検査の検討

池田 勝久 (順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター耳鼻咽喉科)

田中久美子, 荒井 慎平, 吉井 七絵, 井下 綾子 (順天堂大学医学部耳鼻咽喉科)

139. 亜鉛内服療法に効果みられず漢方治療が有効であった 3 症例

奥中美恵子 (明和病院耳鼻咽喉科)

任 智美, 西井 智子, 都築 建三 (兵庫医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

140. 一般地域住民を対象とした味覚閾値の検討 — 岩木健康増進プロジェクト 2019 の結果から —

清水日奈美, 工藤 玲子, 後藤 真一, 佐々木 亮, 松原 篤

(弘前大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科)

141. 聴神経腫瘍術後における電気味覚検査結果の経時的変化

松本 信, 田淵 経司 (筑波大学耳鼻咽喉科)

142. 当科を受診した新型コロナウイルス感染症後の嗅覚・味覚障害患者の検討

平野 良, 田中 真琴, 野村 泰之, 鳴原俊太郎, 大島 猛史

(日本大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科)

第 28 群 頭頸部症例 1 (14:30~15:10)

座長：工 穰 (信州大学)

143. 頸部リンパ管腫に対して越婢加朮湯が有用であった小児の 1 例

勢井 洋史, 羽藤 直人 (愛媛大学耳鼻咽喉科頭頸部外科)

144. 口内法の切除では改善せず頸部外切開で再手術を行った両側茎状突起過長症の 1 例

金本 紀亜, 寺西 裕一, 角南貴司子 (大阪市立大学大学院医学研究科耳鼻咽喉病態学)

145. 術中持続神経モニタリングによって安全に切除することができた Zenker 憩室の 1 例

橋本泰士郎, 石坂 智, 川上 理, 岸本 和大, 下出 祐造, 北村 守正, 辻 裕之

(金沢医科大学頭頸部外科)

146. 副咽頭間隙血管平滑筋腫の切除症例

菅 太一, 山中 俊平, 岡本 啓希, 有元真理子, 岸本真由子, 小川 徹也, 藤本 保志

(愛知医科大学耳鼻咽喉科)

第 29 群 頭頸部症例 2 (15 : 10~16 : 00)

座長：武 田 憲 昭 (徳島大学)

志 賀 清 人 (岩手医科大学)

147. 組織生検により劇的な咽頭痛をきたした中咽頭神経原性腫瘍の稀な 1 例

木村 翔一 (福岡大学医学部耳鼻咽喉科, 病理学)

速水 菜帆, 田浦 政彦, 坂田 俊文 (福岡大学医学部耳鼻咽喉科)

148. 頸動脈小体腫瘍の栄養動脈の検討

志賀 清人, 片桐 克則, 土田 宏大

(岩手医科大学附属病院頭頸部外科)

149. 診断に苦慮した口蓋咽頭弓から発生した有茎性腫瘍の一例

飯沼 亮太 (中濃厚生病院耳鼻咽喉科, 岐阜大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

西堀 丈純, 小川 武則 (岐阜大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

久世 文也 (木沢記念病院頭頸部腫瘍センター)

青木 光広 (岐阜大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科, 大垣徳洲会病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

150. 5 年の経過で増大した上咽頭 plasma cell granuloma の一例

駿河 有莉, 牧野 琢丸, 假谷 伸, 安藤 瑞生 (岡山大学病院)

151. 右反回神経麻痺を伴った耳性帯状疱疹の 1 例

前田 千尋, 赤荻 勝一 (富山赤十字病院耳鼻いんこう科)

大井祐太郎, 將積日出夫 (富山大学附属病院耳鼻咽喉科)

★★★★

第2日9月3日(金)
第4会場(ルーム3)

★★★★

第30群 口腔 (8:20~9:10)

座長:太田 伸男(東北医科薬科大学)
土井 勝美(近畿大学)

152. ESSと口腔粘膜骨膜弁の併用で口腔上顎洞瘻孔を閉鎖した一例
宮本 佑美, 山下 勝
(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
153. ガマ腫に対する高濃度OK-432局所注入療法
太田 伸男, 中角 美穂, 鈴木 貴博(東北医科薬科大学医学部耳鼻咽喉科)
154. 咽頭・喉頭と舌粘膜の化学受容器の相違 —唾液分泌効果—
西井 智子, 任 智美, 都築 建三(兵庫医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
155. 咽頭・喉頭と舌粘膜の化学受容器の相違 —嚥下促進効果—
任 智美, 西井 智子, 都築 建三(兵庫医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
156. 当科にて経験したガマ腫症例について
峠 早紀子, 川畠 雅樹, 山下 勝
(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

第31群 上咽頭炎 (9:20~10:10)

座長:田 淵 経 司(筑波大学)
川 島 佳 代 子(地方独立行政法人大阪府立病院機構
大阪はびきの医療センター)

157. 上咽頭擦過療法による粘膜組織学的変化と咽頭アレルギー抑制効果
西 憲祐(福岡歯科大学総合医学講座耳鼻咽喉科, 西耳鼻咽喉科医院)
西 隆四郎, 山野 貴史(福岡歯科大学総合医学講座耳鼻咽喉科)
158. 上咽頭擦過治療(EAT)が唾液アミラーゼ活性におよぼす影響
伊藤 宏文(医療法人社団徳照会いとう耳鼻咽喉科)
159. 慢性上咽頭炎に対するEATの作用機序と内視鏡所見:呼気NO検査での検証
茂木立 学(もぎたて耳鼻咽喉科)
160. 翼口蓋神経節支配領域へのEATの頭痛, 翼口蓋神経節性疼痛への効果と作用機序仮説
田中亜矢樹(医療法人永成会田中耳鼻咽喉科)
161. 慢性上咽頭炎に対する上咽頭擦過療法治療成績の検討
大野 芳裕(大野耳鼻咽喉科)

西先生は、本学会の演題申込み開始するやいなやお申し込みを頂きました7人の中のおひとりです。学会への積極的なご参加、有難うございます。学会会員の模範です！

第32群 下咽頭・喉頭癌 (10:20~11:10)

座長:山 下 裕 司(山口大学)
寺 田 友 紀(兵庫医科大学)

162. 新規可撓性器具を用いた鏡視下咽頭手術(TOVS, ELPS)
渡部 佳弘, 今西 順久, 赤松 摩紀, 岡 愛子, 金井 健吾, 岡野 光博, 野口 佳裕
(国際医療福祉大学医学部成田病院耳鼻咽喉科頭頸部外科)
- 岡本 康秀(東京都済生会中央病院耳鼻咽喉科)

163. 経口的咽喉頭手術を施行した多発性の咽喉頭表在癌症例の検討
上田 勉, 高原 大輔, 松本 和夫, 竹野 幸夫 (広島大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
164. 当科における早期下咽頭癌の臨床的検討
嬉野 悠太, 若崎 高裕, 次郎丸梨那, 橋本 和樹, 松尾美央子, 安松 隆治, 中川 尚志
(九州大学病院耳鼻咽喉・頭頸部外科)
165. 当科における下咽頭癌化学放射線治療後再発例に対する救済手術の治療成績
真栄田裕行, 比嘉 航希, 真喜志康孝, 嘉陽 祐紀, 比嘉 朋代, 鈴木 幹男
(琉球大学大学院医学研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科)
166. 肺転移を伴う下咽頭食道重複癌に対し集学的治療により病変制御が可能であった1例
松本 宗一, 兵頭 政光 (高知大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

第 33 群 IgG4 関連疾患・唾液腺炎症 (11:20~12:00)

座長：高 野 賢 一 (札幌医科大学)

167. IgG4 関連疾患による後腹膜線維症に口唇小唾液腺生検が有用であった一例
横井佑一郎, 山口 宗太, 波多野瑛太, 間宮 祥子, 穂山直太郎, 吉川 衛
(東邦大学医療センター大橋病院耳鼻咽喉科)
168. IgG4 関連涙腺・唾液腺炎における CD8 陽性濾胞ヘルパー T 細胞の機能解析
村山 公介
(恵佑会札幌病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科, 札幌医科大学医学部フロンティア医学研究所免疫制御医学,
耳鼻咽喉科)
亀倉 隆太
(札幌医科大学医学部フロンティア医学研究所免疫制御医学, 耳鼻咽喉科)
一宮 慎吾 (札幌医科大学医学部フロンティア医学研究所免疫制御医学)
高野 賢一 (札幌医科大学医学部耳鼻咽喉科)
169. IgG4 関連疾患における耳管腺の臨床的意義の検討
角木 拓也, 高野 賢一 (札幌医科大学医学部耳鼻咽喉科)
亀倉 隆太, 村山 公介
(札幌医科大学医学部耳鼻咽喉科, フロンティア医学研究所免疫制御医学)
170. 耳管腺の腫脹により滲出性中耳炎を来したと考えられた IgG4 関連疾患例
倉澤 志朗 (関西医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科, 医仁会武田総合病院耳鼻咽喉科)
黒田 一慶, 馬場 一泰 (医仁会武田総合病院耳鼻咽喉科)
八木 正夫, 尹 泰貴, 岩井 大 (関西医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

ランチョンセミナー 8 (12:30~13:30)

司会：鈴 木 正 志 (大分大学)

「好酸球性副鼻腔炎の病態解明と新たな治療戦略」

藤枝 重治 (福井大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

はなばなしい話！

耳鼻科医は他科に劣らずもっと抗体薬の使いこなしを！手術しても難治性の慢性副鼻腔炎にどう立ち向かうか。同研究で多数の業績を挙げられている藤枝先生からお話を伺います。座長は本学会理事の鈴木先生にお願い致しました。サノフィ株式会社のご共催です。

アフタヌーンセミナー (13:40~14:40)

司会：欠 畑 誠 治 (山形大学)

「外視鏡 ORBEYE がもたらす耳鼻咽喉科領域へのベネフィット」

八木 正夫 (関西医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

頭頸部手術の新たなスタンダード！

鼻の ESS のように、座って、皆で画面を見ながら頭頸部手術をしたい… 脳外科、形成外科、整形外科とタッグを組んで病院に申請し、関西医科大学耳鼻科はこのほど ORBEYE を購入しました。座長の欠畑先生はすでに耳手術で使用されています。本学会事務局長の八木が使用経験をご報告致します。オリンパス株式会社のご共催です。

教育セミナー 6 (14:40~15:25)

司会：香 取 幸 夫 (東北大学)

「人口高齢化に向けた嚥下診療」

藤島 一郎 (浜松市リハビリテーション病院)

よく飲み込める話！

社会の高齢化で、嚥下性肺炎による死亡率は毎年増加の一途であり、嚥下診療は耳鼻科医が率先して習得すべき分野ではないでしょうか。リハビリテーション病院院長でいらっしゃる、嚥下診療に専念されている藤島先生にご講演を頂きます。座長は、今年の日耳鼻で宿題報告「嚥下障害治療の開発—医学、歯学、工学の連携—」を務められた香取先生にお願い致しました。

教育セミナー 7 (15:25~16:10)

司会：保 富 宗 城 (和歌山県立医科大学)

「扁桃を巡るガイドラインと今後の展開」

高原 幹 (旭川医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

扁桃の疑問に返答する！

高原先生は本学会の扁桃病巣疾患診療ガイドライン（手引き）作成委員会のメンバーでいらっしゃいます。座長は感染症のエキスパートの保富先生であり、聞き応えあるセミナーになるものと期待されます。

★★★★★

第2日9月3日(金)
ハンズオンセミナー会場(ルーム9)

★★★★★

ハンズオンセミナー (14:50~17:00)

「第2回唾液腺管内視鏡手術ハンズオンセミナー」

松延 毅 (日本医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
小林 泰輔 (高知大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
高原 幹 (旭川医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
大塚雄一郎 (千葉市立海浜病院)
鈴木 貴博 (東北医科薬科大学耳鼻咽喉科)
江崎 伸一 (名古屋市立大学耳鼻咽喉・頭頸部外科)

あなたも一緒に実地体験！

今回で2回目となる唾液腺管内視鏡手術のハンズオンセミナーです。松延先生と本学会事務局長八木とは米国の留学先が同じで知己の間柄です。準備もあうんの呼吸でうまく行っていることでしょう。カールストルツ・エンドスコーピー・ジャパン株式会社のご共催です。

2021 年度 第 10 回 Sleep Surgery 研究会

(耳鼻咽喉科領域講習申請)

日 時：2021 年 9 月 3 日（金） 18：00～20：00

会 場：コングレコンベンションセンター Room 1

大阪府大阪市北区大深町 3-1

（第 34 回日本口腔・咽頭科学会総会ならびに学術講演会と同じ会場です）

参加費：無料

1. 教育講演 18：00～19：00

座長：千葉伸太郎 先生（太田睡眠科学センター／慈恵医科大学）

演題：Gracilization hypothesis と Sleep Bruxism

—post Guilleminault の新説. 顎顔面を变形させる 2 つの力を考えよう—

演者：久保 伸夫 先生（医療法人華風会 理事長）

教育講演は耳鼻咽喉科領域講習 1 単位 を取得できます ※ IC カード持参

2. パネルディスカッション 19：00～20：00

「睡眠外科 それぞれの手術キーポイント」

司会：中田 誠一 先生（藤田医科大学 耳鼻咽喉科・睡眠呼吸学）

中島 逸男 先生：舌下神経電気刺激療法（獨協医科大学）

久保 伸夫 先生：舌根形成術, tongue thread technique

（医療法人華風会 理事長）

児 玉 悟 先生：外鼻形成手術（児玉耳鼻咽喉科クリニック）

千葉伸太郎 先生：咽頭形成術（Suture suspension technique：CWICKs）

（太田睡眠科学センター／慈恵医科大学）

矢富 正徳 先生：舌扁桃手術（東京医科大学）

*新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、マスクの着用、手指の消毒、密集の回避、間隔をあけての着席をお願い申し上げます。また、本研究会は、クールビズを推奨しております。軽装での出席をお願い申し上げます。

* 会場のクロークは 18 時に閉じますのでご留意下さい。

お問い合わせ先

Web 参加も可能ですが、9 月 2 日 15：00 までに下記 門脇にまずは御連絡ください。

太田睡眠科学センター 門脇公治 k.kadowaki@ota-sleep.com

おわりに

僭越ながらこのプログラム小冊子の中に、この学会への私どもの気持ちを記しました。おどけた記述もあり、失礼をお許してください。

学会会員の皆様からのご演題申し込みは、私どもがコロナ禍で困っている状態を不憫に思ってくださったのでしょうか、予想以上の数を頂戴し、大変感激致しております。ご参加頂いた皆様、有難うございました。指定演題や座長をお願い致しました皆様、深謝申し上げます。コロナ禍などのためにお越しになれなかった皆様、ご高配有難うございました。ご賛同頂いた企業の皆様、厚く御礼申し上げます。おかげさまで何とか、口腔咽頭学について討論する場を準備するところまで参りました。

この小冊子は学会場でお配りするものであり、学会が済めば捨てられる運命ですが、教室員は私を含めて、ずっと手元に置いておくのではないかと思います。

皆々様におかれましての、今後の大いなる進化とご躍進を、心よりお祈り申し上げます。

学会会長 岩 井 大
学会事務局長 八木 正夫
教室員一同

謝 辞

第 34 回日本口腔・咽頭科学会総会ならびに学術講演会を開催するにあたり、
下記のとおりご支援、ご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。

第 34 回日本口腔・咽頭科学会総会ならびに学術講演会
会長 岩 井 大

株式会社アトスメディカルジャパン

アボットジャパン合同会社

ASP Japan 合同会社

エーザイ株式会社

株式会社エトスコポーレーション

MSD 株式会社

小野薬品工業株式会社

オリンパス株式会社

カールストルツ・エンドスコピー・ジャパン株式会社

杏林製薬株式会社

グラクソ・スミスクライン株式会社

コヴィディエンジャパン株式会社

株式会社近藤研究所

サノフィ株式会社

ステラファーマ株式会社

住友重機械工業株式会社

第一三共株式会社

大鵬薬品工業株式会社

田辺三菱製薬株式会社

チェスト株式会社

株式会社ツムラ

デマント・ジャパン株式会社 ダイアテックカンパニー

鳥居薬品株式会社

永島医科器械株式会社

ニールメッド株式会社

日本メドトロニック株式会社

ノーベルファーマ株式会社

ノバルティス ファーマ株式会社

富士フイルム富山化学株式会社

ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

ブルームヒアリング株式会社

マキチエ株式会社

Meiji Seika ファルマ株式会社

株式会社 名優

株式会社モリタ製作所

ヤンセンファーマ株式会社

楽天メディカルジャパン株式会社

株式会社レオン都市開発

有限会社ワニコ書店

(五十音順・敬称略 2021 年 7 月 13 日現在)